

香川県立保健医療大学

年報

2023

目 次

1. 名称・沿革等	1～2
(1) 名称	
(2) 大学の構成	
(3) 所在地	
(4) 沿革	
2. 組織図	3
3. 基本理念・教育目標・3つのポリシー	4～13
(1) 基本理念	
(2) 保健医療学部の教育目標	
(3) 看護学科の3つのポリシー	
(4) 臨床検査学科の3つのポリシー	
(5) 助産学専攻科の教育目標	
(6) 助産学専攻科の3つのポリシー	
(7) 保健医療学研究科の基本理念・目的	
(8) 保健医療学研究科の3つのポリシー	
4. 教育内容	14～21
(1) 保健医療学部	
①教養教育	
②臨床検査学科	
(2) 助産学専攻科	
(3) 保健医療学研究科	
(4) 実習施設	
(5) 学年暦	
5. 教職員の状況	22～26
(1) 役職員	
(2) 教職員数	
(3) 教員の研究内容	
(4) 教員の研究業績	
6. 学生の状況	27～31
(1) 入学者選抜試験及び入学者の状況	
(2) 学部・専攻科・大学院在学生の状況	
(3) 出身県別学部学生数	
(4) 令和5年3月卒業生・修了生の進路	
(5) 国家試験の合格状況	
(6) 奨学生の状況	
(7) 学生相談	
(8) 課外活動	
7. 図書館の状況	32
(1) 運営状況	
(2) 図書館資料の整備状況	
(3) 利用状況	
8. 地域との連携・広報・情報公開	33～35
(1) 地域連携推進センター事業	
(2) 公開講座	
(3) 施設開放	
(4) オープンキャンパス	
(5) 高校等への出張講座	
(6) 委員等への就任及び講師等の派遣	
(7) 情報公開	
9. 財務状況	36
(1) 令和5年度 歳入歳出予算	
(2) 外部資金の受け入れ状況	
10. 施設の状況	37～38
(1) 敷地面積	
(2) 建物	
(3) 建物配置図	
11. 研究活動	39～65
12. 管理運営	66～85

名称・沿革等

(1) 名 称

香川県立保健医療大学 (平成16年4月開学)

(2) 大学の構成

【保健医療学部】

●看護学科

入学定員: 70人

卒業後に取得できる資格: 看護師国家試験受験資格

●臨床検査学科

入学定員: 20人

卒業後に取得できる資格: 臨床検査技師国家試験受験資格

在学中に取得できる資格: 健康食品管理士認定試験受験資格
(所定科目的履修者)

遺伝子分析科学認定士(初級) 認定試験受験資格
食品衛生管理者・食品衛生監視員任用資格

【保健医療学研究科】

●看護学専攻(博士前期課程)

入学定員: 25人

・研究コース: 5人

・実践者養成コース(公衆衛生看護学): 10人

修了後に取得できる資格: 保健師国家試験受験資格

・実践者養成コース(助産学): 10人

修了後に取得できる資格: 助産師国家試験受験資格

受胎調節実地指導員(看護師資格を有する者)

新生児蘇生法講習会修了認定資格

●看護学専攻(博士後期課程)

入学定員: 2人

●臨床検査学専攻(博士前期課程)

入学定員: 3人

●臨床検査学専攻(博士後期課程)

入学定員: 2人

(3) 所 在 地

香川県高松市牟礼町原281番地1

(4) 沿革

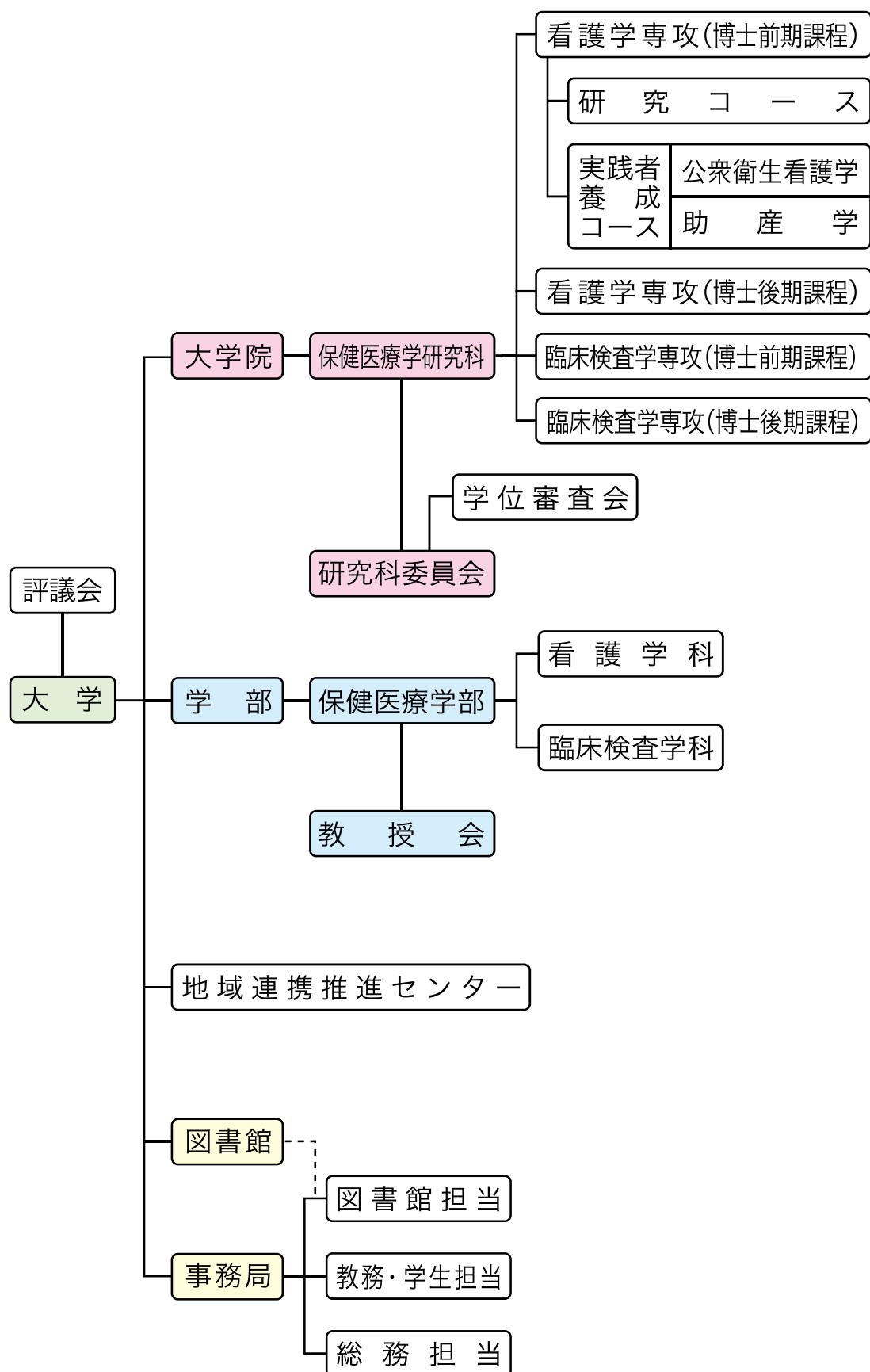
①香川県立医療短期大学

- 平成 3年 3月 「香川県21世紀長期構想」事業計画で医療従事者の教育機関整備の検討を記述
- 平成 7年 4月 県立医療短期大学設立準備室設置
- 10月 県立医療短期大学整備基本構想策定協議会設置
- 平成 8年 2月 県立医療短期大学整備基本構想策定
- 12月 牟礼町原地区に設置決定
- 平成 9年 10月 建築工事起工式
- 12月 県立医療短期大学設置準備委員会設置
- 平成10年 4月 文部大臣へ県立医療短期大学設置認可申請
- 12月 文部大臣設置認可
- 県立医療短期大学設置条例公布
- 平成 11年 4月 県立医療短期大学開学(第1期生入学)
- 平成 14年 4月 県立医療短期大学専攻科設置
- 平成 19年 3月 県立医療短期大学閉学

②香川県立保健医療大学

- 平成 12年 6月 香川県新世紀基本構想で県立医療短期大学の4年制大学への移行について検討を記述
- 平成 13年 5月 香川県立医療短期大学4年制化検討委員会設置
- 11月 香川県立医療短期大学4年制化検討委員会提言
- 平成 14年 5月 大学設置基本構想策定委員会設置
- 11月 県立保健医療大学設置基本構想策定
- 県立大学設置準備委員会設置
- 平成 15年 4月 文部科学大臣に県立保健医療大学設置認可申請
- 11月 文部科学大臣設置認可
- 12月 香川県立保健医療大学設置条例公布
- 平成 16年 4月 県立保健医療大学開学(第1期生入学)
- 平成 20年 3月 県立保健医療大学第1期生卒業
- 平成 21年 4月 県立保健医療大学大学院保健医療学研究科(修士課程)設置
保健医療学部看護学科入学定員を50名から70名に増員
- 平成 23年 3月 大学院保健医療学研究科第1期生修了
- 4月 大学認証評価機関から「大学基準に適合している」との認定を受ける
- 地域連携推進センターを設置
- 平成 24年 4月 助産学専攻科を設置
- 看護学科学部教育に保健師選択制導入
- 看護学科3年次編入学制度の廃止
- 平成 25年 4月 大学院保健医療学研究科に専門看護師コース(精神看護)を設置
- 平成 29年 4月 大学院保健医療学研究科保健医療学専攻(修士課程)の学生募集停止
- 大学院保健医療学研究科に看護学専攻(修士課程)、臨床検査学専攻(博士前期課程)及び臨床検査学専攻(博士後期課程)を設置
- 平成 31年 4月 大学院保健医療学研究科に看護学専攻(博士前期課程)及び看護学専攻(博士後期課程)を設置
- 令和 2年 4月 看護師基礎教育の4年制を開始
- 令和 4年 4月 大学院保健医療学研究科看護学専攻博士前期課程に実践者養成コース(公衆衛生看護学)及び(助産学)を設置
- 令和 5年 3月 助産学専攻科廃止

2 組織図



3 基本理念・教育目標・3つのポリシー

(1) 基本理念

香川県立保健医療大学は、生命の尊厳を畏敬する深い人間愛を基盤として、教育、研究、地域貢献を推進します。

生涯にわたる知の探究と自己の能力を開発していく力を有し、地域の保健医療をリードする人材を育成します。

国際的視野を有し、保健医療の発展に寄与する先駆的研究を進めます。

地域のニーズに応える保健医療に関する情報発信や教育研究拠点として活動します。

これらを通じ、「県民に一目置かれる大学」として、人々の健康で豊かな未来を拓きます。

(2) 保健医学部の教育目標

- 1 高い倫理観と教養を備えるとともに、深い人間愛に基づいて生命の尊厳を重んじることができる人間性豊かな人材を育成する。
- 2 看護学・臨床検査学に関する専門的知識・技術に基づいた総合的判断力を備え、実践することができる人材を育成する。
- 3 科学的思考力に基づいた豊かな創造性と探究心を持ち、生涯にわたり自らの能力の向上に努め、社会環境の変化や医療の高度化・多様化に適切に対応できる人材を育成する。
- 4 保健・医療・福祉における他の専門職と連携協働して、自らの役割と社会的使命を果たすことができる人材を育成する。
- 5 地域や国際社会の特性や問題を広い視野で理解し、多様な保健・医療・福祉の課題に適切に対応し、保健医療の向上に主体的に貢献できる人材を育成する。

(3) 看護学科の3つのポリシー

①ディプロマ・ポリシー（卒業の認定に関する方針）

看護学科では、以下に示された能力を卒業までに修得することを重視して成績評価を行い、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認め、学士（看護学）の学位を授与する。

- 1 一人ひとりの人間を総合的に理解し、互いに成長し合える関係形成ができる基礎的能力を身に付けています。
- 2 人の尊厳と権利を擁護する看護について探究し、倫理的判断に基づいて行動できる基礎的能力を身に付けています。
- 3 看護の対象と状況を的確にアセスメントし、根拠に基づく看護が実践できる基礎的能力を身に付けています。
- 4 看護の実践・研究・教育の場で、将来、論理的に課題を探究し対応できる基礎的能力を身に付けています。
- 5 看護の対象を取り巻く保健・医療・福祉チーム員の役割を理解し、人々と連携協働しリーダーシップが発揮できる基礎的能力を身に付けています。
- 6 常に変化する社会に関心を寄せ、地域における看護の課題を探究し、新たな看護を創造できる基礎的能力を身に付けています。
- 7 看護を学ぶ自分と真摯に向き合い、看護専門職として誇りと責任をもって実践し成長し続ける基礎的能力を身に付けています。

②カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

看護学科では、ディプロマ・ポリシーの実現を目指して、以下の方針（考え方）でカリキュラムを編成する。

進級に関しては、各学年で定められた単位を修得する必要がある「進級制」を採用する。

- 1 看護学の学修が、基礎から応用および専門に向けて、段階的に積み上がるよう科目編成するとともに、看護学周辺領域の学修が、看護学の学修に関連づけられるように科目を設定し配置する。

全科目は、<基礎科目群>と<看護専門科目群>に大きく区分する。

<基礎科目群>は、「自然」「人間」「社会」「情報」「外国語」「健康」に区分する。

<看護専門科目群>は、「看護学総論」「看護技術論・臨床推論」「看護過程論」「健康レベル別看護論」「発達段階別看護論」「メンタルヘルス看護論」「地域・在宅看護論」「看護発展論」「看護学実習」「看護ゼミナール・看護研究」に区分する。

- 2 看護実践能力が4年間で「基礎一応用一統合」と着実に獲得できるように看護学実習を配置する。

1年次前期から「看護学導入実習」（1週間）によって看護を学ぶ動機づけを図り、2年次修了までに看護実践能力の基礎形成が確実になるように「看護技術論実習」（2週間）と「看護過程論実習」（4週間）を配置する。

3年次は、対象と場の特性に応じて展開できる看護実践能力に発展させるために「発達段階別看護論実習」（母性、小児、老年を各2週間）と、「メンタルヘルス看護論実習」（2週間）「在宅看護学実習」（2週間）を配置する。

4年次は、これまでに獲得してきた知識・技術と経験を「健康レベル別看護論実習」（3週間）と「看護学総合実習」（3週間）に統合させる。

- 3 1年次から4年次までの看護学実習前後に演習を配置し、看護師が行う「臨床推論・臨床判断」について事例を使って学修し、他の演習および実習の学びと統合させながら「根拠に基づく基礎実践能力」の獲得につなげる。演習は、学年を超えた学生同士・教員・臨床看護師の構成で行い、「連携協働する能力」「成長し続ける能力」の獲得につなげる。
- 4 地域貢献への志向性を培うために、1年次から、地域包括ケアと看護の役割拡大への関心及び理解が段階的に深まるように科目設定を行い、3年次以降に、「連携協働する能力」と「地域の看護を創造する能力」に発展させる。さらに、学生が主体的に、県内外の地域で暮らす人々に対する健康ボランティア活動を計画して実施する「地域健康サポート実習」を2年次～4年次の自由時間内で実践する。

- 5 学生の自律性と創造性が發揮できるように、自己学修、グループ討議、発表会など多様な学修形態を取り入れるとともに、個人およびグループによる学修時間が確保できるように科目時間数設定と時間割編成を行う。

また、1年次「看護ゼミナールI」で課題探求能力の基礎作りを行い、3年次「看護ゼミナールII」と、4年次「看護研究」の課題探求能力の発揮につなげるようにする。

③アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

- 1 科学的思考力を発展させる基礎学力を有している人
- 2 人間に関心があり、人との関わりに喜びを感じる人
- 3 状況判断ができ主体的に行動できる人
- 4 地域の看護実践の発展に貢献したい人

(4) 臨床検査学科の3つのポリシー

①ディプロマ・ポリシー（卒業の認定に関する方針）

臨床検査学科では、以下に示された能力を卒業までに修得することを重視して成績評価を行い、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認め、学士（臨床検査学）の学位を授与する。

- 1 豊かな人間性と高い倫理観を身に付けています。
- 2 臨床検査に必要な専門的な知識・技術と実践能力を身に付けています。
- 3 臨床検査学発展のために、自らの能力の向上に努め、データ管理力や科学的思考力を用いて研究できる基礎的能力を身に付けています。
- 4 國際感覚を備え、臨床検査を通して、地域社会に広く貢献できる能力を身に付けています。
- 5 医療・環境・食品・保健分野などで、他職種と連携しながら、幅広く活躍できる能力を身に付けています。

②カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

臨床検査学科では、ディプロマ・ポリシーの実現を目指して、以下の方針（考え方）でカリキュラムを編成する。

進級に関しては、各学年で定められた単位を修得する必要がある「進級制」を採用する。

- 1 臨床検査学修の効率化を目指して、基礎科目群から臨床検査専門科目群へと積み上がる科目構成とともに、臨床検査に関連する領域の学修も含め、社会において幅広く活躍できる能力も培える科目配置とする。

全科目は、＜基礎科目群＞と＜臨床検査専門科目群＞に大きく区分する。

＜基礎科目群＞は、「人文科学」、「社会科学」、「自然科学」、「外国語」、「情報科学」、「健康科学」、「総合科目」及び「専門基礎」に細区分する。

＜臨床検査専門科目群＞は「分析検査学」、「形態検査学」、「検査情報解析検査学」、「総合検査学」、「臨地実習」に細区分している。

- 2 基礎科目群として、高い倫理観をもつ豊かな人間性を養うために哲学、倫理学などの人文科学系科目と、社会学、経済学などの社会科学系科目を配置し、さらに高等学校での学習内容を確認し、専門領域への橋渡しとする目的で、物理学、化学、生物学などの自然科学系科目と生理学、生化学などの専門基礎科目を配置する。また、情報化社会への対応のために検査データ管理に必要な情報科学を配置した。国際的視野を持って活動できる人材育成のため、英語と中国語を配置しており、特に、英語学習では、基礎英語、英会話、医療英語、文献などの読解力を養う。専門基礎科目は、健康、疾病、病態を広く理解するとともに、人体の構造と機能を系統的に理解し、臨床検査についての専門知識、技術、医療チームとしての役割、他職種との連携を学修する目的で科目を構成する。また、国際的視野を広げるために国際保健論を設け、他職種との連携能力を修得するために、組織論と地域チーム医療論を配置している。

- 3 臨床検査専門科目群は、専門的知識・技術、科学的思考と研究能力を修得するため、検査結果や実験結果を総合的・多角的に判断分析、管理運営する基礎的能力及び検査技術を修得する目的で科目構成する。早期に学習への興味やモチベーションを高めることを目的として、検査学概論、臨床検査体験実習、臨床医学Ⅰなどの科目を配置している。また、医療の高度化や安全管理・社会環境の変化に対応すべく、検診検査学、生殖補助医療技術論、リスクマネジメント、健康食品学などの科目も履修可能であり、臨床検査技師の業務範囲の拡大内容についても修得できるように、医療安全管理学を中心に学内

実習・演習を充実させている。

臨地実習前には、臨地実習到達度評価を実施し、実習に必要な知識、技能や接遇能力を習得しているかの確認を行う。

臨地実習は、臨地実習ガイドラインをもとに、実習施設との綿密なプログラム確認を行うことにより、総合的実践能力を高められる内容の科目編成とする。さらに、卒業研究は、少人数制で実施することで、科学的思考力、研究能力、及びデータ管理能力が高められる指導を行う。また、所定科目履修者は在学中に、健康食品管理士、遺伝子分析科学認定士及び食品衛生管理者・食品衛生監視員の資格取得が可能な科目体制を設けている。

③アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

- 1 論理的思考に必要な基礎学力を有している人
- 2 責任感と協調性があり、主体的に行動できる人
- 3 知的好奇心が旺盛で、科学的な観察力を持つ人
- 4 臨床検査技術を基盤に、地域の多様な分野で活躍したい人

（5）保健医療学研究科の基本理念・目的

人々の健康と自立の支援を基本理念として、保健医療の分野においてより高度で専門的な学術理論及び実践能力を修得するとともに、包括的な判断能力と指導力を有する高度専門職業人を育成することにより、保健・医療・福祉が連携した質の高い総合的サービスを提供し、高度な専門知識を持ち、新規かつ独創的な研究成果を発信する研究能力を持つ教育者・研究者を育成することにより、地域の保健医療の質向上、人々の健康増進、ひいては、健康長寿社会の推進や次世代育成支援に寄与する。

（6）保健医療学研究科の3つのポリシー

看護学専攻

①ディプロマ・ポリシー（修了の認定に関する方針）

◆博士前期課程

修了要件となる単位を修得するとともに、必要な研究指導を計画的に受けた上で修士論文（課題研究論文）を作成し、保健医療学研究科看護学専攻が行う修士論文（課題研究論文）の審査及び最終試験に合格し、下記の条件をすべて満たす者に修士（看護学）の学位を授与する。

【研究コース】

- 1 研究課題を探求し、研究目的に応じた方法を用いて成果を生み出さず能力を有する。
- 2 看護の実践と研究において、倫理的判断と行動が遂行できる能力を有する。
- 3 専門領域の研究知見と看護実践の動向を把握し、批判的に検討し統合する能力を有する。
- 4 他者との討論を通して、自己と他者およびチームの成長につなげる能力を有する。

【実践者養成コース】

・公衆衛生看護学

- 1 地域における健康とQOLの向上及び社会の安寧に寄与することを使命とし、専門職業人としての責任を果たせる知識・技術・態度を生涯にわたり研鑽し続けるプロフェッショナルとしての能力を有する。

- 2 地域や地域住民を対象として包括的視点で的確にアセスメントとし、科学的根拠に基づいた公衆衛生看護実践ができる能力を有する。
- 3 公衆衛生看護学を探求するとともに、地域における実践課題を見出し、課題解決に向けて研究を遂行する能力を有する。
- 4 地域における健康とQOLの向上や地域社会の安寧を目指し関係機関・関係者と連携・協働体制を構築して地域社会の変革を推進する能力を有する。
- 5 急速に変化する社会状況に対して、保健師に求められる役割を認識し、地域社会の発展に寄与できる能力を有する。

・助産学

- 1 助産師としての高い倫理感を持ち、高度な専門職として対象者のニーズに対して応答できる能力を有する。
- 2 安全で対象者に満足のいく助産ケアの提供のために、科学的根拠に基づいた自律した助産実践を行う能力を有する。
- 3 助産実践を変革させるうえでの課題を見出し、解決に向けて研究を遂行する能力を有する。
- 4 助産学領域の実践上の課題に向けてマネジメント力を発揮し、組織および多職種と連携・協働できる能力を有する。
- 5 社会の動向を踏まえ地域の母子保健活動を推進するために、全ての女性、乳幼児、家族の健康増進に向けて支援できる能力を有する。

◆博士後期課程

看護学専攻博士後期課程に3年以上在籍し、専門共通科目（必修）6単位、専門科目（選択）2単位、演習科目（必修）2単位、特別研究科目（必修）6単位の合計16単位を修得し、博士論文の審査及び最終試験に合格することとし、加えて、博士論文に関する副論文1編を、査読制度のある学術雑誌に単著又は共著筆頭の原著論文、研究報告、総説のいずれかとして発表すること（印刷中の論文については、その旨を記入し、アクセプトされたことが分かる証明書を添付する）とする。これらの要件を全て満たす者に博士（看護学）の学位を授与する。

単位認定および論文審査にあたっては、以下の学位授与方針（ディプロマポリシー）に基づいて厳格かつ適切な評価を行う。

- 1 専門領域における独創的な研究を行い、新たな看護の知を創造する能力を有する。
- 2 科学的考察や議論を深めて、新たな看護の見解を論述する能力を有する。
- 3 自らの研究について、その真価を問うために社会に発信する能力を有する。

②カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

◆博士前期課程

【研究コース】

専門共通科目16単位以上（必修6単位、選択10単位以上）と専門領域科目4単位以上、特別研究10単位で編成する。

専門共通科目は、広い視野で看護実践やその課題を捉えられる看護研究の基盤となる12科目「先端医学論」「チーム医療特論」「保健統計学特論」「生命・医療倫理論」「英論文作成概論」「看護理論」「看護と哲学」「質的研究方法論」「量的研究方法論」「地域包括

ケア特論」「看護政策特論」「看護教育学特論」を配置する。

専門領域科目は、看護実践の探求と基礎的研究能力を育成するために各専門領域において「特論」「演習」「特別研究」を配置する。

専門領域は、「基盤開発看護学領域」「地域看護学領域」「精神保健看護学領域」「療養支援看護学領域」「次世代育成看護学領域」の5領域で構成し、看護実践の質の向上と変革をめざす。

- 1 基盤開発看護学領域では、あらゆる看護の対象と場における共通基盤である「看護専門職として成長・発展」および「エビデンスに基づく看護」について探求する。
- 2 地域看護学領域では、地域における今日的課題を考察すると共に、地域で生活する個人・家族・集団および地域を対象とした看護実践において、生活の質の向上に貢献できる看護実践力や方策を探求する。
- 3 精神保健看護学領域では、メンタルヘルスに健康問題を持つ本人と家族を取り巻く人々が、その人らしい生活が生き生きと送れ、生活の質の向上を支援する看護実践を探求する。
- 4 療養支援看護学領域では、疾患や加齢により療養しているあらゆる健康レベルの本人や家族を対象として、臨床における対象者の生活の質を高める看護実践・開発を探求する。
- 5 次世代育成看護学領域では、次世代を育成する看護の観点から、周産期の妊産褥婦を含め広く女性を対象とした健康支援や子どもや家族の発達支援を探求する。

特別研究は、研究課題となる専門領域科目の特論と演習における学習に連動した研究を遂行し、専門性を深く探求した修士論文を完成とする。

【実践者養成コース】

・公衆衛生看護学

(1) 公衆衛生看護実践能力の育成(基礎一応用)

個人、家族、集団、地域の関連を理解し、理論と実践を連動する公衆衛生看護実践力を育成する。個別の健康課題から集団の健康課題、地域の健康課題へと視点を個別から集団、地域へと拡大するとともに包括的アセスメントが根拠に基づいてできる公衆衛生看護実践力が身につくように、4種類の実習を段階的に配置する。

①1年前期に公衆衛生看護実践能力の基礎となる知識・技術・態度を学修し、それを応用して実践力を身に付けるために「公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ」を1年次後期に配置し、地域診断と公衆衛生看護展開過程を学ぶ。

②1年後期から2年前期にかけて、「公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ」が終了した後、「地域包括ケア実習Ⅰ」を配置し、乳児のいる世帯1例を受け持ち自律した個別支援能力を身に付け、個別支援から家族支援さらに地域づくりへと発展する過程を学修する。1年間継続した訪問実習することで関係形成や個別のマネジメント、更に地域マネジメンへの展開について段階的に実践力を身につける。

③2年前期に「地域包括ケア実習Ⅱ」を配置し、これまでの実習経験を活かし(応用)、小豆島をフィールドとして、地域特性を把握した上で健康危機管理を視点として地域診断を行い、地域住民が安心して暮らせる地域を目指し、既存の地域包括ケアシステムを再検討し、関係機関や関係者と連携。協働するマネジメントの実際を学ぶ。

(2) 研究力(研究的思考・手法)の育成(基礎一応用)

①1年前期に、看護研究の基礎となる科目を学習し、研究的思考。手法を理解する。

②1年後期に基礎的知識を「公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ」または「地域包括ケア実習Ⅰ」の実習において応用し公衆衛生看護実践の課題を探究する。

(3) 公衆衛生看護実践と研究的思考・手法の統合（統合）

- ①公衆衛生看護学特論。演習において「公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ」や「地域包括ケア実習Ⅰ」での公衆衛生看護実践の課題を探究し、研究的思考・手法を活用して実践の課題を研究課題へと洗練し、2年前期に研究計画書を作成する。
- ②研究計画書に基づいて、データ収集し分析する課題研究過程を学修し、その結果から公衆衛生看護実践（実習）上の課題解決に反映する研究過程を学習し、実践と研究を統合した成果として課題研究論文を作成する。

・助産学

助産学では、責務遂行能力、助産実践能力、課題探求解決能力、連携・協働力、地域貢献力を修得できるように課題研究科目、専門共通科目、専門領域科目（実践コース共通科目を含む）に加えて、助産師国家試験受験資格取得に必要な科目を以下のような共通方針に基づいて配置している。

- (1) 助産実践上の知識、技術、専門職としての態度の修得レベルをあげるため、ローリスク妊婦ケアと10例以上の正常分娩介助後、経験した事例をもとにシナリオを作成し、徹底したシミュレーション学習を行う。
- (2) 周産期の臨床思考を身につけるために段階的に助産実践能力の客観的評価を実施する。知識、技術、態度の目標到達レベルの確認のために実習前：助産実践能力の客観的評価と実習後：助産実践能力の客観的評価および修了前：助産実践能力の客観的評価を行う。
- (3) 妊娠・分娩・産褥・育児期を継続して支援する能力を養うため、1年次から実習を設置し、継続事例のうち1例は1年間受け持つ。
- (4) 高度な周産期母子医療に対応した実践能力を修得するために、ハイリスク妊娠褥婦ケアを含めた特論や演習科目を強化する。
- (5) 研究科における研究方法論（量的研究・質的研究）や看護理論、英論文作成概論等を1年次から履修できるようにし、研究を行うための基礎的知識を活用し、仮説を構築、検証することや、実践上の課題を解決できるようにする。
- (6) 公衆衛生看護学との合同科目の履修により、課題探究、多職種連携・協働についての実際を学ぶことができるようとする。
- (7) 香川県の課題を把握するため、香川県全域で実習を行い、地域包括医療・ケアについて学ぶ機会をつくる。

◆博士後期課程

以下の4項目を教育方針（カリキュラムポリシー）として定め、体系的に適切な教育課程を編成する。

- 1 博士後期課程における看護学の専門領域は、地域包括ケアの推進に資する看護実践に役立つモデルの開発研究を目指し、「実践開発看護学領域」とする。
- 2 教育課程は、研究の基盤的知識を養う「専門共通科目」、看護学特別研究につながる「専門科目」と「演習科目」、博士論文を完成させる「特別研究科目」の4つの科目群で構成する。
- 3 「専門科目」の特論、「演習科目」の特別演習の学修を体系的に履修するコースワークが、「特別研究科目」のリサーチワークに統合するように科目を配置する。
- 4 授業は、人と論理的・対話的に議論することで、組織内で政策提言ができるリーダー能力の育成を意図した展開方法とする。

③アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

◆博士前期課程

博士前期課程では、基本理念・目的を達成するため、次のような資質を備えた人を求める。

- 1 生命の尊厳を畏敬する深い人間愛と洞察力をもつ人
- 2 看護の課題を科学的に探究し、エビデンスを活用する専門性をもちリーダーシップの発揮を志す人
- 3 看護実践や教育・研究に対する真摯な構想力や想像力、実践力を高めようとする人
- 4 看護学の発展に寄与できるアイデンティティを形成し、知識基盤社会の発展を目指して真理の追究を志す人

◆博士後期課程

実践科学としての看護学に対する深い学識を持つ自立した研究者として、看護実践に役立つモデルを独創的に開発し、研究成果を地域に還元することで、地域の看護実践の向上と変革に貢献できる教育者又は看護実践の組織的指導者を育成する。これによって、地域の看護の質向上及び県民の健康と福祉に寄与する。

この教育目的を達成するために、以下の3項目を受け入れ方針とする。

- 1 専門領域の深い知識と看護研究の基本的能力をもち、看護実践の向上と変革に貢献する独創的な研究に取り組める「論理的思考力」と「柔軟な発想力と創造性」を有している人
- 2 地域の看護実践の向上と変革に使命感をもち、研究成果に基づく政策提言ができる組織的指導者を目指したい人
- 3 看護学の発展に貢献する意志をもち、看護学の研究を創造的に推進できる教育者を目指したい人

臨床検査学専攻

①ディプロマ・ポリシー（修了の認定に関する方針）

◆博士前期課程

修了要件となる単位を修得するとともに、必要な研究指導を計画的に受けた上で修士論文を作成し、本研究科が行う修士論文についての研究の成果の審査及び最終試験に合格し、下記の条件をすべて満たす者に臨床検査学の修士学位を授与する。

- 1 國際専門誌の読解力を備え、全国学会でも研究を発表する能力があること。
- 2 研究テーマに自主性や独創性があり、研究仮説の立案から実証までのすべての過程の説明能力を有すること。

◆博士後期課程

修了要件となる単位を修得するとともに、必要な研究指導を計画的に受けた上で、主論文（1編）を英文で作成し、査読制度のある国際又は全国学会誌に投稿、査読を経て単著又は共著筆頭の原著として発表する（印刷中の論文については、その旨記入し、アクセプトされたことが分かる証明書を添付する）。なお、主論文に関する副論文（申請者が筆頭著者・共著者に入っている論文）の添付が望ましい。論文審査及び最終試験に合格し、下記の条件をすべて満たす者に臨床検査学の博士学位を授与する。

- 1 臨床検査学領域における問題を発見し、解決に導く能力を有し、自ら研究仮説の立案、研究の遂行、仮説の実証ができること
- 2 自らの研究について、社会への説明能力があり、国際又は全国学会誌に研究成果を発表できること

②カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

◆博士前期課程

臨床検査学専攻は、病態機能検査学及び病因解析検査学の2領域で構成する。

専門共通科目 12 単位以上（先端医療学、保健医療福祉論、チーム医療特論の必修6単位、選択6単位以上）、専門領域科目8単位以上（選択した特別研究が属する領域科目から特論2単位及び演習2単位、さらに他の領域科目も含め4単位以上）、特別研究 10 単位の合計 30 単位以上を修得する。

- 1 病態機能検査学領域では、神経系、循環器、呼吸器、腎機能など種々の生理機能検査や病理学的・細胞学的検査に基づく病態の解析法について、より専門性を深め、病態を解析・診断するための臨床検査学について学修する。
- 2 病因解析検査学領域では、病原微生物、生態防御に関わる免疫系、生体の代謝に重要な生化学的マーカー、遺伝子・染色体及びその関連物質等、病気を引き起こす要因について、より専門性を深め、病因を解析するための臨床検査学について学修する。
- 3 食品などの健康科学分野において、科学的な検証システムの構築などを通じて人々の健康志向への対応や、社会医学分野における保健医療福祉に貢献できる方法について学修する。
- 4 膨大な量の検査情報を効率よく管理し、病態解析や病因解析に有効に利用するための検査情報管理法や検査部の管理運営法についても専門性を深め、検査部門における管理指導的役割について学修する。
- 5 特別研究は、研究課題となる専門領域科目の特論と演習における学修に連動した研究を遂行し、専門性を深く探究した修士論文を完成とする。

◆博士後期課程

保健医療学研究科の教育研究理念、臨床検査学専攻の教育目的に則って、臨床検査学の学術的基盤に基づいた高度な専門性と学際性とのバランスを図り、研究領域における教育・研究の深化と発展を目指し、さらにこれを科学的に究めて新規かつ独創的な研究成果を発信できる人材、すなわち、臨床検査学の高度な専門的能力と広範な専門知識、更に科学的検証能力を備えた人材を育成するために、以下のような方針に基づいてカリキュラムを編成する。「専門共通科目」、「専門科目」と「臨床検査学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」で構成し、「専門共通科目」は、1年次の前期に、臨床検査に関する幅広い研究テーマの研究課程における研究方法論を学修する1科目（「臨床検査学研究方法論」）を必修科目として、「専門科目」は、後期に高度医療専門職に必要とされる能力の獲得を目指し研究領域の教育研究について学修する4科目（「病原因子解析検査技術論」、「病理病態検査技術論」、「神経生理機能検査技術論」、「遺伝子検査技術論」）を選択科目として、それぞれ配置する。「専門共通科目」必修2単位、「専門科目」選択2単位以上の計4単位以上の修得とする。さらに個々の研究テーマについて独創的な視点から、研究仮説及び計画の立案、実験・解析・考察、仮説の立証を通して学位論文を完成させる、「臨床検査学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」は、3科目6単位の必修科目として配置する。

- 1 「臨床検査学研究方法論」は、臨床検査に関する幅広い視野を有する教育者・研究者を育成するために、臨床検査に関する幅広い研究テーマに関する質の高い国際専門雑誌の英語論文抄読を行い、仮説の立案から仮説の科学的な検証に至るまでの研究課程における研究方法論について学修する。
- 2 「病原因子解析検査技術論」は、細菌感染症に対して抗菌薬を用いない全く新しい治療法の開発に繋げるための宿主・病原微生物相互作用研究やⅢ型分泌機構研究について

学修する。

- 3 「病理病態検査技術論」は、消化器癌や乳癌等における癌の分子病理細胞診断に必要な技術と知識を深め、細胞接着因子の発現と上皮間葉転換による癌の浸潤、転移、悪性度に関する分子機構の解析について学修する。
- 4 「神経生理機能検査技術論」は、神経変性疾患における活性酸素の役割や天然化学物質の生体内情報伝達機構への影響とその作用機序について学修する。
- 5 「遺伝子検査技術論」は、遺伝子検査技術、遺伝学の基礎知識を更に深め、効率的な遺伝子検査の開発や遺伝子情報に関する情報リテラシーについて学修する。
- 6 「臨床検査学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」は、必修の3科目6単位とし、開講は通年、年、1年次はⅠ、2年次はⅡ、3年次はⅢを配置し、それぞれ研究過程並びに博士論文作成過程の進度別に明示した3段階の到達水準を達成して進む順序性を設定する。満たない場合は、学修期間は4年、5年と延長する研究指導体制とする。
- 7 専門的な研究を深化させるための「学術セミナー」を各年次に実施する。「学術セミナー」では、院生が特別研究や博士論文作成過程での課題を発表し、院生間並びに教員と院生間において相互に討論を重ね、多様な観点からの専門的な研究並びに学際的な観点からの研究の深化を図ることを目的とする。また、特色として、専門分野における豊かな学識を有する者を招聘しグローバルな視点から、教育・研究への動機づけが得られる教育研修を企画し、多様な観点から専門的な研究指導と学際的な研究指導が受けられる体制とする。

③アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

◆博士前期課程

臨床検査学専攻博士前期課程では、基本理念・目的を達成するため、次のような資質を備えた人を求める。

- 1 生命を尊重し、いたわりの心をもつ人
- 2 臨床検査に関する基本的な知識・技能・態度を有している人
- 3 臨床検査学の領域におけるさまざまな課題についてリサーチマインドを持って探求し、解決に努力する人
- 4 新たな臨床検査技術の開発に向けた研究を行いたい人

◆博士後期課程

臨床検査学専攻博士後期課程では、基本理念・目的を達成するため、次のような資質を備えた人を求める。

- 1 臨床検査学の高度な専門知識と科学的検証能力の獲得に強い意欲を有する人
- 2 臨床検査学領域における問題解決能力を備え、独創的な技術基盤の構築に向け強い意欲を有する人
- 3 基本的な英語力を更に高め、国際専門誌の読解力や投稿への強い意欲を有する人
- 4 臨床検査学領域における教育者・研究者を目指す人

教育内容

(1) 保健医療学部

①看護学科

看護学科では、人の尊厳の擁護と科学的思考力を中核とする看護実践能力を身につけ、看護専門職として地域の人々の健康で幸福な生活の実現に貢献する、自律性と創造性が發揮できる人材の育成を目指している。

<基礎科目群>は、人間の本質と生命の尊厳を学び、豊かな人間性と倫理観を醸成するとともに、課題を見出して学問的探求を行い、主体的に問題解決できるための基礎的能力を身につける科目群である。この科目群は、教育目的に示した『人の尊厳、科学的思考、人の健康と生活の基盤形成』を担うため、自然・人間・社会・情報・外国語・健康に区分し科目を配置する。

<看護専門科目群>は、『確かな看護実践能力を身につけ、看護専門職として地域の人々の健康で幸福な生活の実現に貢献する』ために、看護学の専門的知識・技術を基礎から応用へと段階的に学修する科目群であり、以下に区分する。看護学実習は、看護実践能力が4年間で「基礎一応用一統合」と着実に獲得できるように配置、また1年次の「ゼミナール」で課題探求能力の基礎を作り、3年次「看護ゼミナールⅡ」、4年次「看護研究」へと課題探求能力の発揮につなげる。

授業科目

(令和5年4月1日現在)

基礎科目群	自然	生物学、化学、物理学
	人間	教育学、心理学、哲学、健康科学、健康スポーツ、障がい論、生命倫理
	社会	社会学、法学、経済学、史学、文化人類学、医療倫理学、社会保障論
	情報	情報リテラシー、看護情報学、看護統計
	外国語	英語I・II・III・IV、中国語I・II
	健康	人体の構造と機能I～IV、疾病と治療I～V、病理学概論、臨床薬理、臨床栄養、医療とME機器、臨床心理学、臨床検査ラボラトリー
看護専門科目群	看護学総論	看護学概論I・II・III、看護教育、看護管理
	看護技術論・臨床推論	看護技術論I～VI、総合看護技術演習I・II、臨床推論演習I・II・III
	看護過程論	看護過程論I・II・III・IV・V
	健康レベル別看護論	プライマリーヘルスケア、慢性期ケア、急性期ケア、リハビリテーション 看護、緩和・エンドオブライフケア、健康レベル別看護技術演習
	発達段階別看護論	成人看護学概論、老年看護学I・II、母性看護学I・II、小児看護学I・II
	メンタルヘルス看護論	精神保健看護学I・II
	地域・在宅看護論	地域看護学I・II、離島看護学I・II、在宅看護学I・II、地域包括ケア論
	看護発展論	家族看護、がん看護、チーム医療、看護における代替療法、訪問看護論 看護政策論、災害看護、看護職のメンタルヘルス、地域保健論 リプロダクティブ・ヘルス、異文化看護
	看護学実習	看護学導入実習、看護技術論実習、看護過程論実習、在宅看護学実習 発達段階別看護論実習I・II・III、メンタルヘルス看護論実習 健康レベル別看護論実習、看護学総合実習、地域健康センター実習
	看護ゼミナール・看護研究	看護研究方法論I・II・III、看護ゼミナールI・II、看護研究

②臨床検査学科

本学では、臨床検査学学修の効率化を目指して、基礎科目群から臨床検査専門科目群へと積み上がる科目構成とともに、臨床検査に関する領域の学修も含め、社会において幅広く活躍できる能力も培える科目配置としている。臨床検査の総合的な実践能力を修得するため、臨床検査体験実習、基礎検査技術学演習をはじめ、多くの専門科目の実習や臨地実習を行っている。

また、医療の高度化・多様化に対応するため、先端医療技術学、臨床遺伝子検査学、生殖補助医療技術論など、幅広い高度な技術を学習するとともに、保健・医療・福祉の分野で活躍できる基礎的能力を習得するため、環境・食品検査学、健康食品学、食品衛生学、薬理学、地域チーム医療論、検診検査学、リスクマネジメントなどについても受講できる体制をとっている。

さらに、科学的思考力や課題解決能力を習得する目的で、教養講座・香川、専門ゼミナール、卒業研究を通じ、少人数によるゼミ形式の教育を入学から卒業に至るまで一貫して行っている。

授業科目

(令和5年4月1日現在)

基礎科目群	人文科学	日本語表現法、哲学、史学、心理学、倫理学
	社会科学	法学、教育学、社会学、経済学、文化人類学
	自然科学	物理学、物理学実験、化学、化学実験、生物学、生物学実験
	外国語	英語I・II・III・IV、中国語I・II
	情報・健康科学	情報科学I・II・演習、健康科学、健康スポーツ
	総合科目	教養講座・香川
	専門基礎	解剖学、解剖学実習、生理学、生理学実習、生化学I・II、生化学実習、生命科学概論、微生物学、病理病態学、検査機器概論、薬理学、公衆衛生学I・II・III、食品衛生学、環境・食品検査学実習、社会福祉学、瀬戸内圏環境論、国際保健論、組織論、地域チーム医療論、医療統計学I・II、人間工学、医用電子工学、医用電子工学演習、医療情報処理学
臨床検査専門科目群	分析検査学	臨床化学検査学、生体試料分析検査学、病態化学分析検査学 生体試料分析検査学実習、一般検査学、一般検査学実習、放射性同位元素学 分子生物学、分子生物学実習、臨床遺伝子検査学、臨床遺伝子検査学実習 生体防御検査学、高感度分析検査学、高感度分析検査学実習、 輸血・移植検査学、輸血・移植検査学演習、輸血・移植検査学実習
	形態検査学	微生物検査学、細菌検査学実習、ウイルス・真菌検査学実習、医動物検査学演習 病理病態学演習、病理検査学、病理検査学実習、血液検査学I・II 血液検査学実習、顕微鏡技術論、写真技術論
	検査情報解析検査学	生体画像情報検査学、生体制御機能検査学、生体機能検査学実習I・II 臨床医学I・II、病態生理機能検査学、病態代謝機能検査学、 検査精度保証管理学、検査分析システム学、検査情報解析学、 臨床検査管理運営学
	総合検査学	検査学概論、臨床検査学体験実習、基礎検査技術学演習、専門ゼミナール 臨床検査関係法規、先端医療技術学、医療安全管理学、検診検査学 生殖補助医療技術論、リスクマネジメント、遺伝子分析科学 健康食品学、健康食品学関係法規、卒業研究
	臨地実習	臨地実習前技能到達度評価、臨床検査総論臨床実習、病理組織細胞学臨床実習、 臨床生理検査学臨床実習、臨床化学検査学臨床実習、臨床血液検査学臨床実習、 臨床微生物検査学臨床実習、臨床免疫検査学・輸血移植免疫検査学臨床実習

(2) 保健医療学研究科

<看護学専攻博士前期課程>

○研究コース

博士前期課程では、エビデンスのある看護実践を創造する基本的研究能力を身に付け、専門性の高い看護実践能力を持ち、リーダーシップマネジメント力を發揮し、地域の保健医療活動や後輩育成に貢献できる人材を育成することを教育目的とし、専門領域は、基盤開発看護学、地域看護学、精神保健看護学、療養支援看護学、次世代育成看護学の5領域で構成し、実践看護の質の向上と変革をめざす。

授業科目 (看護学専攻博士前期課程研究コース)

(令和5年4月1日現在)

専門共通科目			
	先端医学論※ 生命・医療倫理論※ 看護と哲学 地域包括ケア特論	チーム医療特論※ 英論文作成概論 質的研究方法論 看護政策特論	保健統計学特論 看護理論 量的研究方法論 看護教育学特論
専門領域科目			
基盤開発看護学領域	基盤看護学特論	基盤看護学演習	
地域看護学領域	公衆衛生看護学特論 在宅看護学特論	公衆衛生看護学演習 在宅看護学演習	
精神保健看護学領域	精神保健看護学特論	精神保健看護学演習	
療養支援看護学領域	臨床実践看護学特論 老年看護学特論	臨床実践看護学演習 老年看護学演習	
次世代育成看護学領域	ウィメンズヘルス看護学特論 小児看護学特論	ウィメンズヘルス看護学演習 小児看護学演習	
特別研究科目			
	看護学特別研究		

※は臨床検査学専攻と合同授業科目

○実践者養成コース

・公衆衛生看護学

公衆衛生看護学の学修が、基礎から応用および課題研究との統合に向けて、段階的に「基礎—応用—統合」へと積み上げ着実に科学的根拠に基づく高度な公衆衛生看護実践能力が獲得できるように科目配置する。

公衆衛生看護実践能力や研究力の育成、さらに公衆衛生看護実践力と研究力を統合した課題研究の取り組み、段階的「基礎—応用—統合」プロセスで進める。

授業科目 (看護学専攻博士前期課程実践者養成コース 公衆衛生看護学) (令和5年4月1日現在)

専門共通科目		
研究コースと同科目		
専門領域科目		
地域看護学領域	公衆衛生看護学特論	公衆衛生看護学演習
公衆衛生看護学	公衆衛生看護学概論 公衆衛生看活動展開論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 保健医療福祉行政論 保健統計学特論	公衆衛生看護技術論Ⅰ・Ⅱ 公衆衛生看護管理論Ⅰ・Ⅱ 保健医療福祉行政論演習 疫学 公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ
実践者養成コース共通	地域包括ケア実習Ⅰ・Ⅱ	
特別研究科目		
	課題研究Ⅰ・Ⅱ	

※は臨床検査学専攻と合同授業科目

・助産学

助産学では、責務遂行能力、助産実践能力、課題探求解決能力、連携・協働力、地域貢献力を修得できるように課題研究科目、専門共通科目、専門領域科目（実践コース共通科目を含む）に加えて、助産師国家試験受験資格取得に必要な科目を共通方針に基づいて配置する。

授業科目 (看護学専攻博士前期課程実践者養成コース 助産学)

(令和5年4月1日現在)

専門共通科目		
研究コースと同科目		
専門領域科目		
次世代育成看護学領域		ウィメンズヘルス看護学特論 ウィメンズヘルス看護学演習
助産学	助産学概論 新生児学・乳幼児学特論 助産実践演習Ⅰ・Ⅱ 助産学実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	助産実践概論 助産実践学特論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 地域母子保健活動論 助産管理
実践者養成コース共通		地域包括ケア実習Ⅰ・Ⅱ
特別研究科目		
課題研究Ⅰ・Ⅱ		

※は臨床検査学専攻と合同授業科目

<看護学専攻博士後期課程>

博士後期課程では、実践科学としての看護学に対する深い学識を持つ自律した研究者として、看護実践に役立つモデルを独創的に開発し、研究成果を地域に還元することで、地域の実践の向上と変革に貢献できる教育者又は看護実践の組織的指導者を育成する。

看護学の専門領域は、地域包括ケアの推進に資する看護実践に役立つモデルの開発研究を目指し、「実践開発看護学領域」とする。授業は、人と論理的・対話的に議論することで、組織内で政策提言ができるリーダー能力の育成を意図した展開方法とする。

授業科目 (看護学専攻博士後期課程)

(令和5年4月1日現在)

専攻共通科目		
	看護理論学	看護学発展論 看護研究方法特論
	専門科目	演習科目
実践開発看護学領域	基盤看護科学特論 精神保健看護科学特論、療養支援看護科学特論 次世代育成看護科学特論	実践開発看護学特別演習
特別研究科目		
看護学特別研究		

＜臨床検査学専攻博士前期課程＞

保健医療学研究科の教育目的、臨床検査学専攻の教育目的に則って、臨床検査技師の役割と機能が拡大・多様化するなかで、高度先進医療への対応と新しい検査技術の開発、感染症や生活習慣病などの疾病予防と健康増進に貢献できる高度専門職業人としての臨床検査技師を育成するための方針に基づいてカリキュラムを編成する。

授業科目（臨床検査学専攻博士前期課程）

(令和5年4月1日現在)

専門共通科目			
	先端医学論※	保健医療福祉論	チーム医療特論※
	生命・医療倫理論※	検査総合管理学	医療情報管理学
	食医学	検査研究方法論	
専門領域科目			
病態機能検査学領域	生体機能検査学特論	生体機能検査学演習	病態解析検査学特論
	病態解析検査学演習	病理病態検査学特論	病理病態検査学演習
	血液病態検査学特論	血液病態検査学演習	神経生理機能検査学特論
	神経生理機能検査学演習		
病因解析検査学領域	病原因子検査学特論	病原因子検査学演習	生体防御検査学特論
	生体防御検査学演習	生体化学検査学特論	生体化学検査学演習
	遺伝子検査学特論	遺伝子検査学演習	
特別研究科目			
	臨床検査学特別研究		

※は看護学専攻と合同授業科目

＜臨床検査学専攻博士後期課程＞

保健医療学研究科の教育研究理念、臨床検査学専攻の教育目的に則って、臨床検査学の学術的基盤に基づいた高度な専門性と学際性とのバランスを図り、研究領域における教育・研究の深化と発展を目指し、さらにこれを科学的に究めて新規かつ独創的な研究成果を発信できる人材、すなわち、臨床検査学の高度な専門的能力と広範な専門知識、更に科学的検証能力を備えた人材を育成するための方針に基づいてカリキュラムを編成する。

授業科目（臨床検査学専攻博士後期課程）

(令和5年4月1日現在)

専門共通科目	
臨床検査学研究方法論	
専門科目	
病態機能検査学領域	病態機能検査学技術論、神経生理機能検査学技術論
病因解析検査学領域	病原因子解析検査技術論、遺伝子検査技術論
特別研究科目	
	臨床検査学特別研究Ⅰ、臨床検査学特別研究Ⅱ、臨床検査学特別研究Ⅲ

(4) 実習施設

【保健医学部】

①看護学科 (文部科学省承認施設)

(令和5年4月1日現在)

◎看護学導入実習・看護過程論実習・看護技術論実習

香川県立中央病院、高松赤十字病院、屋島総合病院、香川県済生会病院、高松医療センター（以上、高松市）、香川県立白鳥病院（東かがわ市）、香川大学医学部附属病院（三木町）

◎発達段階別看護論実習Ⅰ（母性看護学）

ぼっこ助産院、わはは・ひろば高松、特定非営利活動法人ゆうゆうクラブ（以上、高松市）
さぬき市民病院（さぬき市）

◎発達段階別看護論実習Ⅱ（小児看護学）

高松赤十字病院（高松市）

◎発達段階別看護論実習Ⅲ（老年看護学）

屋島総合病院、香川県済生会病院、かがわ総合リハビリテーション病院（以上、高松市）

◎メンタルヘルス看護論実習（精神保健看護学）

香川県立丸亀病院、三船病院（以上、丸亀市）、若竹会（坂出市）

◎在宅看護学実習

高松訪問看護ステーション、訪問看護ステーションこくぶ、訪問看護ステーションかけはし、訪問看護ステーション・福、訪問看護ステーションQちゃん、訪問看護ステーションなつめ、訪問看護ステーションなごみ、訪問看護ステーションやしま、訪問看護ステーションやすもり、ゆりかごナースセンター（以上、高松市）

まるがめ訪問看護ステーション（丸亀市）、看護小規模多機能型居宅介護然（坂出市）、

訪問看護ステーションどんぐり、訪問看護ステーションたきのみや（以上、綾川町）

指定訪問看護ステーションナースネット（まんのう町）

◎看護学総合実習

各領域において実施

②臨床検査学科

◎各臨地実習

香川県立中央病院、高松赤十字病院、高松市立みんなの病院、キナシ大林病院、屋島総合病院（以上、高松市）、回生病院（坂出市）、三豊総合病院（観音寺市）、香川大学医学部附属病院（三木町）、滝宮総合病院（綾川町）

【大学院保健医学研究科 看護学専攻博士前期課程 実践者養成コース】

（文部科学省承認施設）

<公衆衛生看護学>

◎公衆衛生看護学実習Ⅰ・Ⅱ

東讃保健福祉事務所、さぬき市（さぬき市）

◎地域包括ケア実習Ⅰ・Ⅱ

高松市保健センター（高松市）、小豆総合事務所（土庄町）、小豆島町（小豆島町）

＜助産学＞

◎助産学実習Ⅰ～V

香川県立中央病院、高松赤十字病院、ぼっこ助産院（以上、高松市）

四国こどもとおとなの医療センター（善通寺市）、さぬき市民病院（さぬき市）

◎地域包括ケア実習Ⅰ・Ⅱ

高松市保健センター、香川県立中央病院、高松赤十字病院（以上、高松市）

四国こどもとおとなの医療センター（善通寺市）、三豊総合病院（観音寺市）、

小豆島中央病院（小豆島町）

(5) 令和5年度 学部・大学院 学年曆

前 期								後 期								行事							
	日	月	火	水	木	金	土		日	月	火	水	木	金	土	行事							
4							1	入学式 4/6、新入生オリエンテーション 4/6~4/11、新入生交流会 4/14 健康診断 4/12午後								博士後期課程 臨床検査学専攻学術セミナー 開学記念日 10/20（休）							
	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7									
	9	10	11	12	13	14	15	8	9	10	11	12	13	14									
	16	17	18	19	20	21	22	15	16	17	18	19	20	21									
	23	24	25	26	27	28	29	22	23	24	25	26	27	28									
	30	1	2	3	4	5	6	29	30	31	1	2	3	4									
	7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11									
	14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18									
	21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25									
	28	29	30	31	1	2	3	26	27	28	29	30	1	2									
6	4	5	6	7	8	9	10	内科検診（4年生・大学院生）5/10 内科検診（3年生）5/17 博士前期課程中間報告会 5/17 内科検診（2年生）5/24 内科検診（1年生）5/31								櫻櫻祭 11/11 博士後期課程 看護学専攻学術セミナー							
	11	12	13	14	15	16	17	3	4	5	6	7	8	9									
	18	19	20	21	22	23	24	10	11	12	13	14	15	16									
	25	26	27	28	29	30	1	17	18	19	20	21	22	23									
	2	3	4	5	6	7	8	24	25	26	27	28	29	30	冬季休業 12/25~1/3								
7	9	10	11	12	13	14	15	夏季休業 2~4年生 8/14~9/30 夏季休業 1年生 8/21~9/30								1 31 7 8 14 21 28 31 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 卒業・修了判定結果掲示（4年生） 論文発表会 2/15							
	16	17	18	19	20	21	22	11	12	13	14	15	16	17									
	23	24	25	26	27	28	29	18	19	20	21	22	23	24									
	30	31	1	2	3	4	5	25	26	27	28	29	1	2									
	6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9									
8	13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16									
	20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23									
	27	28	29	30	31	1	2	24	25	26	27	28	29	30									
	3	4	5	6	7	8	9	31	1	2	3	4	5	6									
	10	11	12	13	14	15	16	8	9	10	11	12	13	14									
9	17	18	19	20	21	22	23	14	15	16	17	18	19	20									
	24	25	26	27	28	29	30	21	22	23	24	25	26	27									
	1	2	3	4	5	6	7	28	29	30	31	1	2	3									
	10	11	12	13	14	15	16	4	5	6	7	8	9	10									
	17	18	19	20	21	22	23	11	12	13	14	15	16	17									

(凡例) : 土・日曜・休日

: 休業日

教職員の状況

(1) 役職員

(令和5年5月1日現在)

学長	井伊 久美子
副学長	
研究科長	平川 栄一郎
学生部長	
図書館長	平木 民子
看護学科長	片山 陽子
臨床検査学科長	多田 達史
看護学専攻長	松村 千鶴
臨床検査学専攻長	奥田 潤
事務局長	河西 浩一
事務局次長	住吉 千晶



(速水史朗「人」1999年)

(2) 教職員数

(令和5年5月1日現在、単位：人)

区分	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手	計
学長	1						1
副学長	1						1
保健医療学部	看護学科	14	7	7	6	2	36
	臨床検査学科	5	2	5	3		15
計(教員)	2	19	9	12	9	2	53

区分	学長・副学長	教授	准教授	講師			計
保健医療学研究科	[2]	[18]	[9]	[5]			[34]

区分	事務局長	事務局次長	副主幹	主任	主任 主事	会計年度 任用職員	計
事務局	1	1	2	4 (2)	2	(6)	10 (8)

合計	63 (8)
----	--------

※保健医療学研究科の[]内の人数は学部との兼務者であり、教授には学長及び副学長を含む。

事務局の()内の人数は定数外職員。

(3) 教員の研究内容

【学長・副学長】

領 域	教 員	研 究 内 容
地域看護学	井伊久美子	1. 地域包括ケア推進のための看護提供体制に関する研究 2. 公衆衛生看護活動方法論の構築に関する研究
形態検査学	平川栄一郎	1. 癌の分子病理診断 2. 癌の浸潤と転移に関する分子機構の解析

【保健医療学部】

①看護学科

領 域	教 員	研 究 内 容
基礎看護学	平木 民子	1. 看護職者の能力開発に関する研究 2. 反省的看護実践に関する研究
	松村 千鶴	1. 看護技術が生体に及ぼす影響に関する研究 2. 簡便で効果的な清潔ケア技術の開発に関する研究
	筒井 邦彦	1. 看護領域における超音波検査の有用性の研究 2. 死後の画像検査の研究
	小林 秋恵	1. 包括的脳卒中予防の看護実践に関する研究 2. 看護職者の多職種連携協働能力に関する研究
	新井恵津子	1. リンパ浮腫患者の看護支援に関する研究 2. 糖尿病患者の周手術期看護支援に関する研究 3. 術後がん患者間の相互作用に関する研究
	重兼 望	1. 新人看護職員の教育支援に関する研究 2. 看護職におけるピアグループに関する研究
成人看護学	近藤真紀子	1. 病いと共に生きる患者とその家族への支援に関する研究 2. ハンセン病と医療倫理に関する研究 3. 幼い子供をもつがん患者とその家族への支援に関する研究 4. 看護師のグリーフケアに関する研究 5. 看護実践の理論化・概念化に関する研究
	岩本 真紀	1. がんサバイバーのストレングスに関する研究 2. がんサバイバーへの意思決定支援に関する研究
	森田公美子	1. がんとともに生きる人のQOLを維持する看護支援に関する研究 2. 乳がん体験者と家族への看護支援に関する研究 3. 外来・在宅でのがん看護のあり方に関する研究 4. がん看護に携わる看護師の看護実践能力の可視化に関する研究
	岡西 幸恵	1. がんサバイバーへの看護支援に関する研究 2. 頭頸部がん患者の看護支援に関する研究
	中島 文香	1. がん患者の痛みの理解に関する看護研究 2. がん患者の全人的理解への看護支援に関する研究
	金 アンナ	1. 国際協力をする看護職者の経験と能力に関する研究 2. がんとともに生きる人へのエンド・オブ・ライフケアの研究
母性看護学・助産学	木戸久美子	1. 周産期の抑うつ(父親および母親)とその関連要因の研究 2. 在留外国人女性のリプロダクティブヘルスに関する研究 3. 育児支援に関する研究 4. マタニティケア領域におけるシミュレーション教育に関する研究

領 域	教 員	研 究 内 容
母性看護学・助産学	植村 裕子	1. 母性看護学および助産学教育に関する研究 2. 女性の健康支援に関する研究 3. 外国人留学生の健康支援に関する研究
	野口 純子	1. 超音波検査と妊婦の健康支援に関する研究 2. 子育て支援に関する研究 3. 助産師の役割と助産ケアに関する研究 4. 助産学教育に関する研究
	石原 留美	1. 複数の健康支援に関する研究 2. 子育て支援に関する研究 3. 性アイデンティティの生涯発達に関する研究 4. 助産学教育に関する研究
小児看護学	枝川千鶴子	1. 子どもと家族の健康管理および病気対処行動に関する研究 2. ハイリスク新生児と家族の看護に関する研究 3. 在宅移行期における子どもと家族の支援に関する研究
	松本 裕子	1. 先天代謝異常症の子どもとその家族に関する研究 2. 新生児マスククリーニングに関する研究 3. 小児看護学教育に関する研究 4. 子育て支援についての研究
	加藤 豊	1. 小児がん経験児の復学支援に関する研究
老年看護学	吉本 知恵	1. 高齢者の病院からの移行を支援する看護に関する研究 2. 認知症高齢者の支援に関する研究 3. 老年看護学教育に関する研究
	竹内 千夏	1. 脳卒中後遺症をもつ在宅療養高齢者の看護支援に関する研究 2. 認知症高齢者への支援に関する研究 3. 老年看護学教育に関する研究
	平井智重子	1. 高齢者の健康支援に関する研究 2. 老年看護学教育に関する研究
在宅看護学	片山 陽子	1. Advance Care Planning (ACP) ・意思決定支援に関する研究 2. エンドオブライフケアに関する研究 3. 訪問看護に関する研究 4. 在宅看護学教育に関する研究
	岡田 麻里	1. 訪問看護師の地域看取りケアの振り返りに関する研究 2. 頸髄損傷者のセルフマネジメントに関する研究 3. 一人暮らし高齢者の居場所づくりに関する研究 4. 多職種連携のための継続看護マネジメントに関する研究
	諏訪亜季子	1. 重症児（者）と高齢者家族等の多重介護支援に関する研究 2. 難病や障害をもつ児とその家族への子育て支援に関する研究
精神看護学	則包 和也	1. 精神疾患をもつ人への治療的な看護の研究 2. 認知行動療法を活用した看護の研究
	土岐 弘美	1. 認知症を抱える人や家族の支援に関する研究 2. 精神の病を抱える人や家族の支援に関する研究 3. 看護職者のメンタルヘルスの支援に関する研究
	多田羅光美	1. 精神に病いを持つ人への支援に関する研究 2. 精神科看護師の Quality of life や職務満足に関する研究 3. 看護職者への継続教育に関する研究

領 域	教 員	研 究 内 容
地域看護学・ 公衆衛生看護学	辻 よしみ	1. 保健医療サービスに関する研究 2. 保健師の人材育成に関する研究 3. 公衆衛生看護学教育に関する研究
	佐々木純子	1. 地域での連携についての研究 2. 在宅ケアに関する研究 3. 訪問看護ステーションの管理運営に関する研究
	植原 千明	1. 保健師の地区活動に関する研究 2. 公衆衛生看護学教育に関する研究
	横溝 珠実	1. 児童虐待予防に関する研究 2. 子育て支援に関する研究 3. 地域における保健師活動に関する研究
	藤村保志花	1. 行政保健師の役割に関する研究 2. 児童虐待に関する研究
医学英語・ 応用社会科学	南 貴子	1. 海外における生殖補助医療を巡る法制度と家族についての研究 2. 安楽死を巡る法制度についての研究 3. 英語教育
情報・統計学	比江島欣慎	1. 臨床研究における evidence 導出に関する統計学・疫学の利 用について ① カウンターファクチュアルモデルに基づくデータ分析手法の開発 ② 診療情報や保健情報の 2 次利用 ③ 深層学習の利用 ④ 医療従事者への統計ユーザー教育の方法と実践 2. 感染制御分野における統計学・疫学の活用法 3. 医療機関における患者安全と医療サービスの評価

②臨床検査学科

領 域	教 員	研 究 内 容
情報解析検査学	樋本 尚志	1. 肝疾患における自己抗体の臨床的意義 2. 肝疾患における糖・脂質代謝異常と微量元素との関連
	徳原 康哲	1. 先天性代謝異常症の病態・病因・検査法に関する研究 2. 次亜塩素酸ナトリウム五水和物を用いた新規臨床検査法の開発
	大栗 聖由	1. 脳波解析を用いた新たなバイオマーカーの開発 2. 横隔膜超音波検査を用いた呼吸筋に関する研究
	小河 佳織	1. 肩こりにおける新しい生体情報解析法の開発 2. 腹部超音波検査の描出法に関する研究
形態検査学	奥田 潤	1. 緑膿菌の内因性血液感染機構の解析 2. III型分泌機構に着眼した緑膿菌及びエドワジエラ属細菌の病 原性発現機構解析 3. 感染症検査キットの性能評価に関する研究
	池亀 彰茂	1. 造血器腫瘍におけるフローサイトメトリーのマルチカラー解析 2. マクロファージによる NETs 食食の Presepsin 産生に関する研究
	末澤 千草	1. Edwardsiella tarda の病原性に関する研究 2. 緑膿菌の病原性に関する研究 3. 感染症検査キットの性能評価に関する研究

領 域	教 員	研 究 内 容
形態検査学	森西 起也	1. 癌の分子病理診断 2. 大腸癌における核内受容体を対象とした研究
	近藤 明宏	1. 血液細胞の機能および検査法に関する研究 2. 自動血球分析装置における検査項目の臨床的有用性に関する研究
分析検査学	岡田 仁	1. ビリルビン光化学反応に関する研究 2. 早産児ビリルビン脳症の予防に関する研究 3. 小児血液がん疾患に関する臨床的研究
	多田 達史	1. 糖尿病と動脈硬化に関する臨床的研究 2. 自動分析装置の臨床に関する研究 3. 社会的ストレス関連マーカーの研究
	太田 安彦	1. DPP- IV発現の機序に関する研究 2. 糖尿病患者におけるDPP- IV活性値測定の自動化について
	山崎 未来	1. エピゲノム情報に基づく新たなバイオマーカー開発 2. 母体のフルクトース摂取が次世代に及ぼす影響
解剖生理学	古山 達雄	1. 脈管形成における寿命関連遺伝子の関与 2. 神経新生における寿命関連遺伝子の関与
	新美 健太	1. 脈管系の発達過程に関する形態的研究 2. 内皮細胞におけるフォークヘッド転写因子の生理学的機能の検討 3. 中枢神経系の発達過程に関する形態的研究

(4) 教員の研究業績

(期間: 令和4年4月～令和5年3月、単位: 件)

区 分	学術論文等										学会発表				主催学会等	講演等
	著書 〔欧文〕	著書 〔和文〕	原著 〔欧文〕	原著 〔和文〕	総説 〔欧文〕	総説 〔和文〕	研究報告 〔欧文〕	研究報告 〔和文〕	その他 〔欧文〕	その他 〔和文〕	国際学会	国内学会				
	特別講演	シンポジウム等	一般演題	特別講演	シンポジウム等	一般演題										
看護学科	5	5	2	1	2		3		7		6		5	25	3	69
臨床検査学科	4	7		2					1		1		7	30	2	2
助産学専攻科		1					1									4
合 計	9	13	2	3	2		4		8		7		12	55	5	75

6 学生の状況

(1) 入学者選抜試験及び入学者の状況

年度	学科・研究科	試験区分	募集人員 (人以内)	出願者数 (人)	受験者数 (人)	合格者数 (人)	倍率	入学者数(人)				
								県内	県外	計		
令和5年度	保健医療学部	看護学科	推薦	35	48(2)	47(2)	35(2)	1.3	35(2)	0(0)	35(2)	
			一般(前)	25	56(8)	53(8)	28(3)	1.9	10(1)	13(2)	23(3)	
			一般(後)	10	63(8)	16(2)	13(2)	1.2	7(1)	5(1)	12(2)	
			計	70	167(18)	116(12)	76(7)	1.5	52(4)	18(3)	70(7)	
		臨床検査学科	推薦	10	14(3)	14(3)	9(2)	1.6	9(2)	0(0)	9(2)	
			一般	10	35(5)	26(4)	12(1)	2.2	1(1)	10(0)	11(1)	
			計	20	49(8)	40(7)	21(3)	1.9	10(3)	10(0)	20(3)	
		合 計	推薦	45	62(5)	61(5)	44(4)	1.4	44(4)	0(0)	44(4)	
			一般	45	154(21)	95(14)	53(6)	1.8	18(3)	28(3)	46(6)	
			計	90	216(26)	156(19)	97(10)	1.6	62(7)	28(3)	90(10)	
令和4年度	保健医療学研究科	看護学専攻 (博士前期課程)	一般選抜 社会人選抜	25	23(0)	23(0)	16(0)	1.4	13(0)	0(0)	13(0)	
		研究コース	一般選抜 社会人選抜	5	2(0)	2(0)	2(0)	1.0	2(0)	0(0)	2(0)	
		実践者養成コース (公衆衛生看護学)	一般選抜 社会人選抜	10	4(0)	4(0)	4(0)	1.0	2(0)	0(0)	2(0)	
		実践者養成コース (助産学)	一般選抜 社会人選抜	10	17(0)	17(0)	10(0)	1.7	9(0)	0(0)	9(0)	
		看護学専攻 (博士後期課程)	一般選抜 社会人選抜	2	0(0)	0(0)	0(0)	0.0	0(0)	0(0)	0(0)	
		臨床検査学専攻 (博士前期課程)	一般選抜 社会人選抜	3	2(2)	2(2)	2(2)	1.0	2(2)	0(0)	2(2)	
		臨床検査学専攻 (博士後期課程)	一般選抜 社会人選抜	2	1(1)	1(1)	1(1)	1.0	0(0)	1(1)	1(1)	
		看護学科	推薦	35	49(1)	48(1)	35(0)	1.4	35(0)	0(0)	35(0)	
			一般(前)	25	104(14)	93(13)	28(7)	3.3	8(0)	19(6)	27(6)	
			一般(後)	10	164(17)	56(4)	11(0)	5.0	1(0)	7(0)	8(0)	
			計	70	317(32)	197(18)	74(7)	2.6	44(0)	26(6)	70(6)	
令和3年度	保健医療学部	臨床検査学科	推薦	10	11(4)	11(4)	9(4)	1.2	9(4)	0(0)	9(4)	
			一般	10	33(7)	30(7)	13(2)	2.3	3(0)	8(2)	11(2)	
			計	20	44(11)	41(11)	22(6)	1.9	12(4)	8(2)	20(6)	
		合 計	推薦	45	60(5)	59(5)	44(4)	1.3	44(4)	0(0)	44(4)	
			一般	45	301(38)	179(24)	52(9)	3.4	12(0)	34(8)	46(8)	
			計	90	361(43)	238(29)	96(13)	2.5	56(4)	34(8)	90(12)	
		助産学専攻科		10	33(0)	28(0)	5(0)	5.6	2(0)	1(0)	3(0)	
		保健医療学研究科	看護学専攻 (博士前期課程)	一般選抜 社会人選抜	25	17(0)	17(0)	16(0)	1.1	11(0)	5(0)	16(0)
			研究コース	一般選抜 社会人選抜	5	4(0)	4(0)	4(0)	1.0	2(0)	2(0)	4(0)
			実践者養成コース (公衆衛生看護学)	一般選抜 社会人選抜	10	2(0)	2(0)	2(0)	1.0	2(0)	0(0)	2(0)
			実践者養成コース (助産学)	一般選抜 社会人選抜	10	11(0)	11(0)	10(0)	1.1	7(0)	3(0)	10(0)
		看護学専攻 (博士後期課程)	一般選抜 社会人選抜	2	1(0)	1(0)	1(0)	1.0	0(0)	1(0)	1(0)	
		臨床検査学専攻 (博士前期課程)	一般選抜 社会人選抜	3	1(1)	1(1)	1(1)	1.0	1(1)	0(0)	1(1)	
		臨床検査学専攻 (博士後期課程)	一般選抜 社会人選抜	2	1(1)	1(1)	1(1)	1.0	1(1)	0(0)	1(1)	

※()内は男子学生(内数)。合格者数には追加合格者数を含む。

(2) 学部・専攻科・大学院在学生の状況

①学生定員及び在学生数

(令和5年5月1日現在)

区分	修業年限	入学定員	収容定員	学生数							
				区分	1年	2年	3年	4年	計		
保健医療学部	看護学科	4年	70人	280人	計	70人	72人	67人	70人	279人	
					男	7人	6人	5人	2人	20人	
					女	63人	66人	62人	68人	259人	
	臨床検査学科	4年	20人	80人	計	21人	21人	19人	19人	80人	
					男	4人	6人	2人	2人	14人	
					女	17人	15人	17人	17人	66人	
	合 計		90人	360人	計	91人	93人	86人	89人	359人	
					男	11人	12人	7人	4人	34人	
					女	80人	81人	79人	85人	325人	
保健医療学研究科	看護学専攻 (博士前期課程)	2年	25人	50人	計	13人	19人			32人	
					男	0人	0人			0人	
					女	2人	8人			10人	
					男	0人	0人			0人	
	実践者養成コース (公衆衛生看護学)		10人	20人	女	2人	2人			4人	
					女	9人	9人			18人	
	看護学専攻 (博士後期課程)	3年	2人	6人	計	0人	1人	6人		7人	
					男	0人	0人	1人		1人	
					女	0人	1人	5人		6人	
	臨床検査学専攻 (博士前期課程)	2年	3人	6人	計	2人	1人			3人	
					男	2人	1人			3人	
					女	0人	0人			0人	
	臨床検査学専攻 (博士後期課程)	3年	2人	6人	計	1人	1人	0人		2人	
					男	1人	1人	0人		2人	
					女	0人	0人	0人		0人	
	合 計		32人	68人	計	16人	20人	6人		44人	
					男	3人	2人	1人		6人	
					女	13人	20人	5人		38人	

②退学者の状況

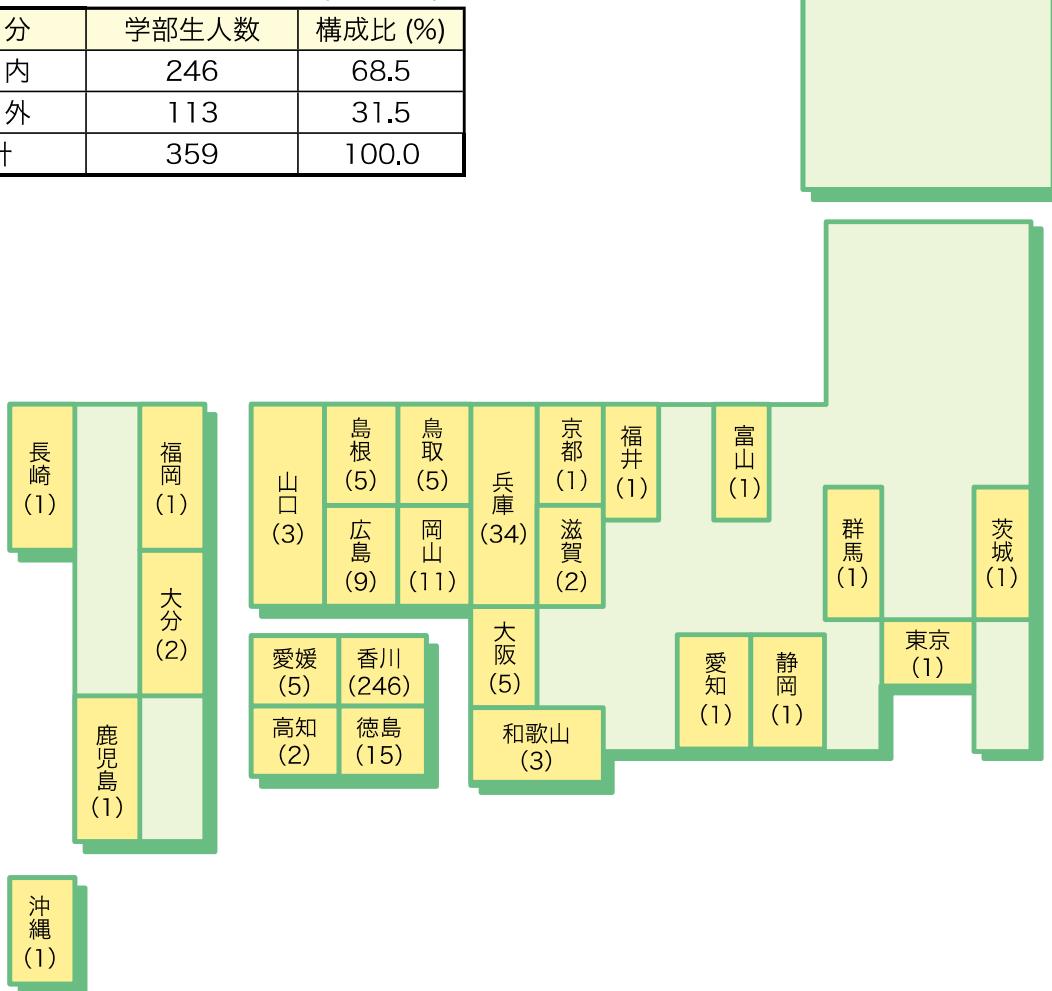
学 科		令和3年度					令和4年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	計	1年次	2年次	3年次	4年次	計
学 部	看 護 学 科	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	1人
	臨床検査学科	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
保健医療学研究科		0人	0人	0人		0人	0人	2人	0人		2人
	計	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	2人	0人	3人

③休学者の状況

学 科		令和3年度					令和4年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	計	1年次	2年次	3年次	4年次	計
学 部	看 護 学 科	0人	1人	0人	0人	1人	0人	1人	0人	0人	1人
	臨床検査学科	1人	0人	0人	0人	1人	1人	0人	0人	0人	1人
保健医療学研究科		0人	1人	0人		1人	1人	1人	0人		2人
	計	1人	2人	0人	0人	3人	1人	1人	0人	0人	4人

(3) 出身県別学部学生数 (令和5年5月1日現在)

区分	学部生人数	構成比 (%)
県内	246	68.5
県外	113	31.5
計	359	100.0



(4) 令和5年3月卒業生・修了生の進路

学 科 等		看 護 学 科			臨床検査学科		助産学専攻科		保 健 医 療 学 研 究 科	合 計	
職 種		看護師	保健師	その他	臨床検査技師	その他	看護師 助産師	助産師			
就 職	県 内	香川県、香川県立病院	7人	4人		1人				12人	
		市町、市町立病院	4人	2人		1人				7人	
		国、独立行政法人						1人		1人	
		大学附属病院	8人					1人		9人	
		高松赤十字病院	10人			1人				11人	
		その他の病院、施設	2人	1人		6人	1人			10人	
		小 計	31人	7人		9人	1人	0人	2人	50人	
就 職	県 外	都道府県、都道府県立病院 地方独立行政法人	2人	1人		2人		1人		6人	
		市町村、市町村立病院 地方独立行政法人	2人			3人				5人	
		国、独立行政法人								0人	
		大学附属病院	3人			2人				5人	
		日本赤十字社関連施設	1人							1人	
		その他の病院、施設等	5人			2人			3人	10人	
		小 計	13人	1人		9人		0人	1人	3人	
計		44人	8人		18人	1人	0人	3人	3人	77人	
現 職 繼 続									5人	5人	
進 学				16人		3人				19人	
そ の 他										0人	
合 計				68人		22人		3人	8人	101人	

(5) 国家試験の合格状況

区 分	令和3年度			令和4年度		
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
看 護 師	68人	68人	100.0%	68人	68人	100.0%
保 健 師	20人	20人	100.0%	20人	20人	100.0%
助 産 師	9人	9人	100.0%	3人	3人	100.0%
臨 床 検 査 技 師	16人	15人	93.8%	22人	21人	95.5%

(6) 奨学生の状況

日本学生支援機構奨学生状況

		令和3年度				令和4年度				給付	
		貸与				給付	貸与				
		一種	二種	併用	計		一種	二種	併用		
看護学科	1年	16人	6人	2人	24人	13人	11人	10人	4人	25人	11人
	2年	7人	4人	3人	14人	13人	15人	6人	2人	23人	15人
	3年	16人	5人	0人	21人	10人	7人	4人	3人	14人	12人
	4年	17人	5人	5人	27人	9人	17人	4人	0人	21人	11人
臨床検査学科	1年	4人	2人	0人	6人	2人	3人	1人	2人	6人	4人
	2年	2人	1人	2人	5人	5人	4人	2人	0人	6人	5人
	3年	1人	5人	1人	7人	1人	3人	1人	1人	5人	6人
	4年	4人	1人	0人	5人	2人	1人	5人	1人	7人	1人
助産学専攻科		2人	1人	0人	3人		0人	1人	0人	1人	
保健研究医療科学	1年	1人	0人	0人	1人		3人	2人	1人	6人	
	2年	3人	0人	0人	3人		1人	0人	0人	1人	
	3年	0人	1人	0人	1人		0人	0人	0人	0人	
計		73人	31人	13人	117人	55人	65人	36人	14人	115人	65人

(7) 学生相談

学生相談室利用状況

施設の名称：学生相談室

開室時間：予約制

スタッフ：臨床心理士 1名（非常勤）、学内相談員 4名（教職員兼務）

年間相談延件数：令和3年度 10件 令和4年度 21件

(8) 課外活動

① サークル活動（令和5年3月現在）

・学生団体名

バレーボールサークル、バドミントンサークル、茶道部、軽音楽サークル、フットサルサークル、吹奏楽サークル、軟式野球サークル、図書サークル（ビブリア）、香川県青年赤十字奉仕団サークル、災害医療サークル、バスケットボールサークル、ヨガサークル、アウトドアサークル、The ☆ダンスサークル、テニスサークル、マンガ研究会、卓球サークル、写真部、ハンドメイドサークル、箏サークル

・団体数計 19 団体

・サークル登録延人数 243 人

・後援会補助金額（予定） 1,200,000 円

② その他

令和4年度においては、新入生交流会と大学祭を開催した。

図書館の状況

(1) 運営状況

- 開館時間：通常……9時～21時30分
土曜日……9時15分～13時
長期休業期間中など……9時～17時
短縮開館時……9時～19時
- 休館日：日曜、長期休業期間中の土曜日、祝日、資料整理日、開学記念日（10月20日）、年末年始
- 閲覧室の面積：475m²
- 座席数：閲覧席84席、視聴覚ブース6席
- 収納可能冊数：開架 4万冊
書庫 6万冊

(2) 図書館資料の整備状況

(令和4年度末現在)

区分	図書(冊)				雑誌(種)			視聴覚資料 (点)
	和書	洋書	小計	蔵書合計	購入和雑誌	購入洋雑誌	オンラインジャーナル	
受入数	1,838	14	1,852	83,632	82	0	0	1,877

(3) 利用状況 (令和4年度)

開館日数：270日

貸出冊数				貸出人数			
学生	教職員	学外者	合計	学生	教職員	学外者	合計
6,136冊	1,786冊	209冊	8,131冊	2,908人	824人	120人	3,852人

相互利用		参考調査
依頼	受付	
421件	0件	723件

※令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学外者の利用を30分に制限した。

地域との連携・広報・情報公開

(1) 地域連携推進センター事業

【地域住民交流事業】

健康サポーター養成講座

- 日時 令和4年8月～11月
- 場所 保健医療大学
- 内容 講義「ボランティア活動とは何か、ボランティア活動のための基本姿勢」
健康課題をテーマにした企画・ポスター作成、発表
健康測定等フィールド活動

【専門職支援事業】

①かがわメンタルヘルス研究会

- 日時 令和5年2月4日(土)
- 内容 講演会
テーマ「ネット・ゲーム依存症～i Swingを用いた支援の提案～」

②地域子育て支援研究会

- 日時 令和4年7月8日(金)ほか
- 場所 高松市はらこども園子育て支援センター「にこにこキッズセンター」
- 内容 ミニ講座、子育て健康相談

③在宅ケア学びあい塾

- 日時 令和4年9月12日(月)ほか
- 内容 セミナー（Web開催）
テーマ「訪問看護の基本！明日から使えるスキルを学ぼう」ほか

④Living in Japan Kagawa研究会

- 日時 令和4年10月4日(火)ほか
- 内容 やさしい日本語講座、健康測定、健康相談

⑤根若会研修会（保健師交流会）

- 日時 令和5年3月4日(土)
- 内容 講義、グループワーク、親睦交流会
テーマ「保健師に求められることと必要な力」

⑥Sim Club Kagawa

- 日時 令和5年3月14日(火)
- 内容 模擬患者養成講座

⑦秋のライフサイエンス教室

- 日時 令和4年11月5日(土)
- 内容 体験学習（ほねほね宝探し、骨密度検査、超音波検査）

⑧地域の臨床検査技師スキルアップ支援事業

- 日時 令和4年12月17日(土)
- 内容 二級臨床検査士資格認定試験対策：講義・演習

(2) 公開講座 ~ テーマ『健やかに生きよう』~

【第1回】令和4年8月25日(木)

香川県立保健医療大学

講座内容	講師	参加者数
子供のがんと大人のがん	教授 岡田 仁	30人
認知症とうまく付き合うために知っておきたいこと	准教授 土岐 弘美	

【第2回】令和4年11月14日(月)

香川県社会福祉総合センター

講座内容	講師	参加者数
こんな時、どうする? -これからのために介護サービスについて改めて学んでみませんか-	教授 佐々木純子	29人
尿検査から健康について考える	准教授 徳原 康哲	

(3) 施設開放

①見学受け入れ

	小学校	中学校	高等学校	計
令和3年度	0件	0件	0件	0件
令和4年度	0件	0件	0件	0件

②施設貸出

	テニスコート	グラウンド	大講義室	一般講義室	体育館
令和3年度	0件	84件	1件	3件	0件
令和4年度	0件	104件	5件	2件	0件

③図書館学外者利用

	入館者数	貸出者数	貸出冊数
令和3年度	26人	20人	36冊
令和4年度	218人	120人	209冊

※令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学外者の利用を30分に制限した。

(4) オープンキャンパス(来学・Web併用開催)

- 日 時 令和4年7月26日(土)12:30~15:00
- 場 所 大講義室、各実習室ほか
- 参加人数 来学: 81人 Web: 113人

《ミニオープンキャンパス》

- 日 時 令和4年11月5日(土)10:00~12:00
- 場 所 205講義室
- 参加人数 20人

(5) 高校等への出張講座(令和4年度)(延べ人数)

高校等へ出向いた本学教員数 看護学科17人 臨床検査学科8人

(6) 委員等への就任及び講師等の派遣 (令和4年度) (延べ人回数)

	看護学科	臨床検査 学科	助産学 専攻科	学長・ 副学長	計
国・県・市町の審議会及び関係諸団体の委員・役員等への就任	39	7	3	10	59
講演・研修の講師等（非常勤講師は除く。）	82	7	13	6	108

(7) 情報公開

①情報公開条例に基づく情報公開請求

令和3年度請求 0件 令和4年度請求 0件

②個人情報保護条例に基づく入学試験の口頭による開示請求

令和4年度入学試験 71件 令和5年度入学試験 75件

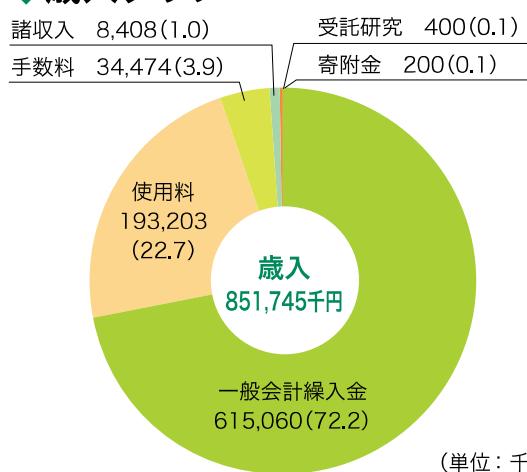
財務状況

(1) 令和5年度 歳入歳出予算

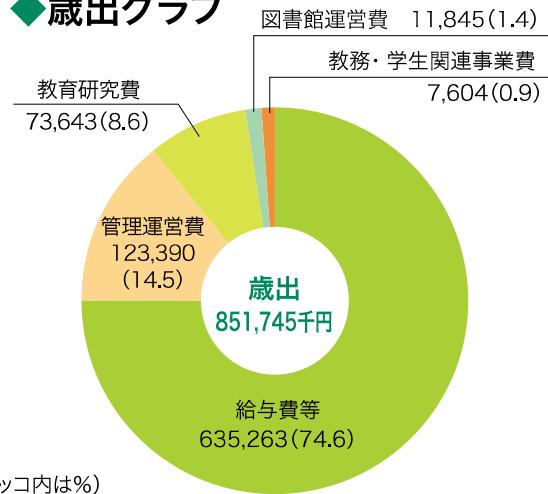
歳 入	科 目 等		金 額
	使 用 料	授業料等	193,203千円
	手 数 料	入学選考料、入学金等	34,474千円
	寄 附 金		200千円
	諸 収 入		8,408千円
	受 託 研 究		400千円
	一般会計繰入金		615,060千円
歳 入 合 計			851,745千円

歳 出	科 目 等		金 額
	給 与 費 等		635,263千円
	管 理 運 営 費		123,390千円
	教 育 研 究 費		73,643千円
	図 書 館 運 営 費		11,845千円
	教務・学生関連事業費		7,604千円
	歳 出 合 計		851,745千円

◆歳入グラフ



◆歳出グラフ



(単位: 千円、カッコ内は%)

(2) 外部資金の受け入れ状況

区 分	令和4年度			
	新規申請	採 択		
		新規	継続	金額
科学研究費助成事業	22件	3 件	24件	25,090千円
厚生労働科学研究費補助事業			0 件	0千円
国立研究開発法人科学技術振興機構からの受託研究			0 件	0千円
奨学寄附金			1 件	1,000千円
受託研究			1 件	400千円
学外共同研究			1 件	2,500千円

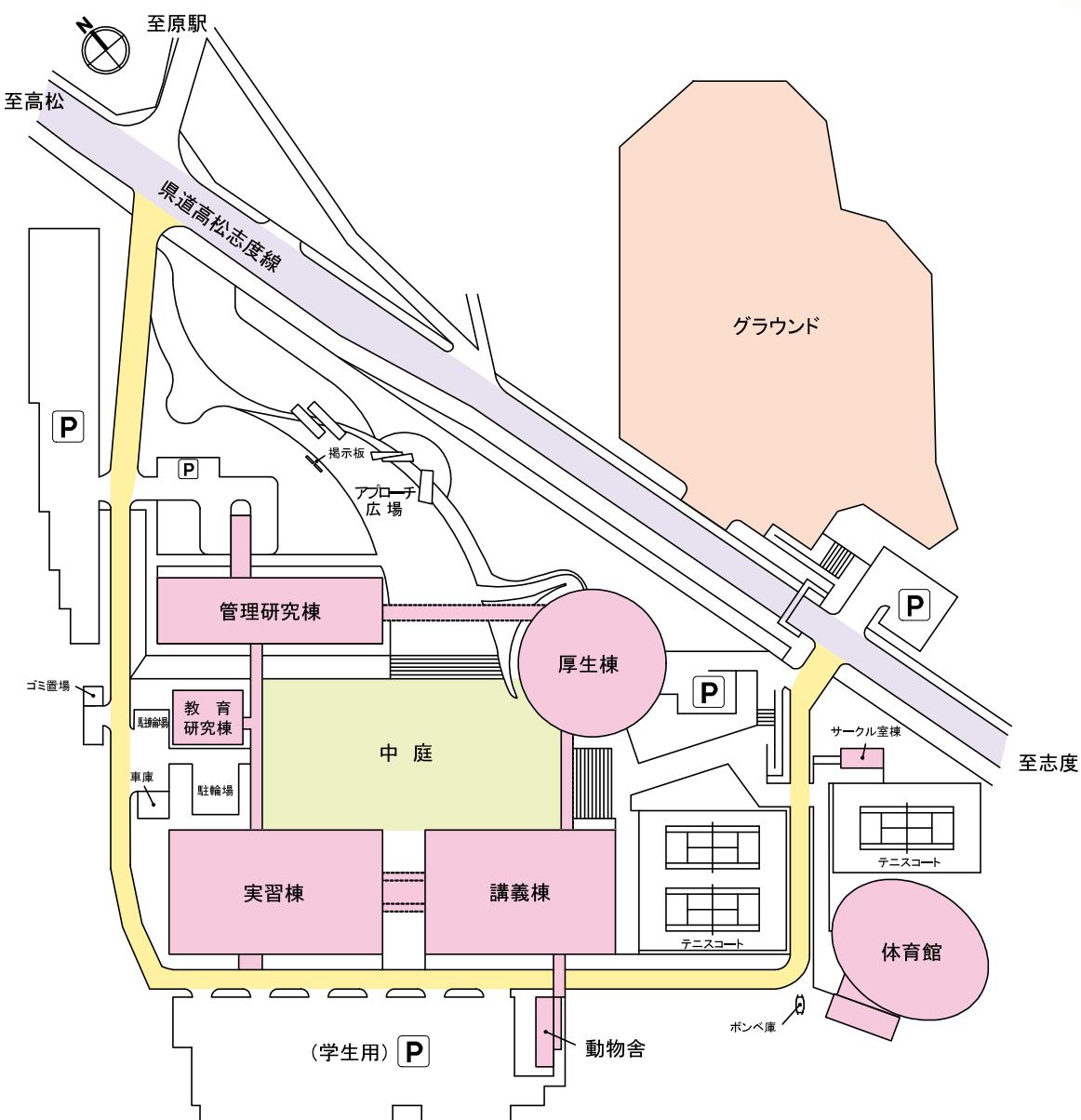
(1) 敷地面積

50,750.56m² (校舎敷地 38,173.56m²、運動場用地 12,577m²)

(2) 建 物

区分	用途	面積
管理研究棟	学長室、副学長室、研究室、事務室、会議室、講師控室、保健室、進路・学生相談室、応接室等	2,653.50m ²
教育研究棟	講義室、教材作成印刷室、大学院生研究室等	243.90m ²
講義棟	1・2階 講義室、情報処理教室等	4,718.55m ²
	3階 大講義室、臨床検査学科研究室等 (実習室、準備室、顕微鏡観察室等)	
実習棟	1・2階 看護学科研究室等(実習室、準備室、展示室等)、 学生更衣室	5,005.20m ²
	3階 臨床検査学科研究室等(実習室、準備室、標本室等) 大学院生研究室	
厚生棟	図書館、学生ホール・食堂、サークル室、音楽室、和室等	1,982.15m ²
体育館	アリーナ、ステージ、シャワー室、更衣室、器具庫等	1,168.05m ²
動物舎	飼育室、実験室等	99.40m ²
サークル室棟	サークル室、倉庫等	62.24m ²
車庫		54.42m ²
駐輪場		100.78m ²
ゴミ置場		26.71m ²
ガスポンベ庫		5.83m ²
計		16,120.73m ²

(3) 建物配置図



11.研究活動（令和4年4月1日～令和5年3月31日）
2022年度研究業績（著書）

所属	研究者	年度	和文・英文	書名・タイトル	記述ページ	原著名・編者 (訳本の場合)	出版社	出版地 (都道府県名)	出版年月
看護学科	片山陽子	2022	和文	看護教育：目標志向型実践力の育成に向けた地域・在宅看護論の工夫と実践	050-058		医学書院	東京都	2023年1月
看護学科	石垣琢磨 ^{副編} 、則包和也 ^{副編}	2022	和文	メタ認知トレーニングをはじめよう！MCTガイドブック	64、171-188		星和書店	東京都	2022年4月
看護学科	弘前大学大学院保健学研究科被ばく医療人材育成推進委員会編、則包和也 ^{副編}	2022	和文	バーチャル家族ロールプレイ～地元サラリーマン家族編～	1-55		弘前大学出版会	青森県	2023年1月
看護学科	竹内千夏	2022	和文	看護師国試ラピッドスタディ2023 第18版	48-51,148-153,90-101		有限会社 EDITEX	神奈川県	2022年10月
看護学科	土岐 弘美	2022	和文	看護師国家試験2022 ラピッドスタディ	p216-229	編者:法橋尚宏	有限会社 EDITEX	神奈川県	2022年10月
臨床検査学科	岡田 仁	2022	和文	今日の治療指針vol65私はこう治療している2023。新生児ヒリルン血症	1397-1398		医学書院	東京都	2023年1月
臨床検査学科	大栗 聖由	2022	和文	Medical Technology 4月号	321-326		医歯薬出版株式会社	東京都	2022年4月
臨床検査学科	大栗 聖由	2022	和文	小児急性脳炎・脳症のとらえ方と治療戦略	50-59	編集：前垣義弘	中山書店	東京都	2022年6月
臨床検査学科	池龜 彰茂	2022	和文	フローサイトメトリー検体保存方法によるMPOおよびリンパ球サブセット検査に対する影響	1160-1163		臨床検査	東京都	2022年10月

2022年度研究業績（原著等）

所属	研究者	年度	区分	和文・欧文	タイトル	掲載誌名	巻(号)	記述ページ	発行年	
看護学科	<u>Yuko Uemura</u> , Kumiko Kido	2022	原著	欧文	Clinical Reasoning Process of Novice and Expert using	International Journal of Nursing Education	14(3)	171-178	2022	
看護学科	植村裕子, 木戸久美子	2022	研究報告	和文	助産師による医療事故情報の分析	香川県立保健医療大学雑誌 第14巻	27-33		2023	
看護学科	多田羅光美, 土岐弘美	2022	原著	和文	コロナ禍におけるハイアリッド型精神看護学内実習の修成果と課題	イントーナショナル Nursing Care Research	21 (2)	79-89	2022	
看護学科	筒井愛, 三好敏弘, 多田羅光美	2022	その他	和文	保護室看護において複数対応を遵守できない要因・アンケートによる精神科看護師の意識調査。	月刊 精神科看護		49	26-34	
看護学科	小林恵, 塩田和代, 下元昭二, 大東慶子, 潟尾佳織, 三好卓也	2022	その他	和文	労働者への脳卒中1次予防教育プログラムの有用性の検討	日本脳神経看護研究学会誌	45 (1)	49-54	2022	
看護学科	則包和也	2022	研究報告	和文	地域で生活する統合失調症患者に対するメタ認知トレーニングの効果検討-心理教育への活用に向けた-	香川県立保健医療大学雑誌 第14巻	35-41		2023	
看護学科	Mayumi SHIMIZU, Ruriko KIDACHI, Koya OGURA, Kazutaka KIKUCHI, Motoya YAMADA, Kohsei KUDO, Minoru OSANAI, Takakiyo TSUJICUCHI, Makoto TANAKA, Kazuya NORIKANE, et al.	2022	原著	欧文	Text Mining Analysis of Questions and Explanations in Radiation Risk Communication Round Table Discussions	保健物理	57 (1)	36-48	2022	
看護学科	吉本知惠, 竹内千夏、平井智重子	2022	その他	和文	祖父母のライフレビュープック作成のためのインタビューにおける看護大学生の困難と対処ー学生の課題レポート分析を通してー	日本看護福祉学会誌	28(2)	207-215	2023	
看護学科	Chizuru Matsumura	2022	原著	欧文	Comparison of the Effects of Complete Bed Baths Using Towels with Different Surface Properties - Synthetic and Gauze -	香川県立保健医療大学雑誌 第14巻	1-16		2023	
看護学科	竹内千夏、森下安子、長戸和子	2022	総説	和文	シームレスケアの概念分析－高齢脳血管疾患患者への看護実践における活用－	急性期病院における看護師の認知症高齢者に対する看護実践自己評価の実態をその関連要因	高知女子大学看護学会誌	48 (1)	2-16	2022
看護学科	竹内千夏、吉本知恵	2022	研究報告	和文	急性期病院における看護師の認知症高齢者に対する看護実践自己評価の実態をその関連要因	日本看護研究学会	45 (4)	783-79	2022	
看護学科	木戸久美子, 植村裕子, 古谷嘉一郎	2022	総説	和文	Parental Burnout(子育てノバーンアウト)に関する文献レビュー	助産雑誌	76 (2)	70-79	2022	
看護学科	Kumiko Kido, Mari Matsuo, Yuko Uemura, Atsuko Shiota, Satoshi Tada	2022	原著	欧文	Changes in sleep and depressive symptoms in the perinatal period: A case series of four Japanese mothers	Women, Midwives and Midwifery	2 (2)	35-45	2022	
看護学科	Kumiko Kido, Yuko Uemura, Keiko Matsumura	2022	総説	欧文	A qualitative meta-synthesis of challenges in screening and intervention for paternal depression	日本助産学会誌	36 (1)	3-14	2022	
看護学科	土岐弘美, 田井 雅子, 野嶋 佐由美	2022	原著	和文	軽度認知症の人の語りからみる自己のとらえ	日本精神保健看護学会誌	31(2)	48-57	2022	

2022年度研究業績（原著等）

所属	研究者	年度	区分	和文・欧文	タイトル	掲載誌名	巻(号)	記述ページ	発行年
看護学科	土岐弘美	2022	その他	和文	Dementia Australiaによる認知症の人への支援活動－診断後の軽度認知症の人の支援について考える－	香川県立保健医療大学雑誌	14	43-49	2023
看護学科	Hironi Toki, Masako Tai, Sayumi Nojima	2022	原著	欧文	Maintaining Continuity of Self as Perceived by People in the Early Stages of Dementia: A Qualitative Study	Florence Nightingale Journal of Nursing	31(1)	56-61	2023
看護学科	岡田麻里、長江弘子、仁科祐子、片山陽子、谷垣静子、酒井昌子、乘越美千枝、小池愛弓、坂井志麻、彦聖美千枝、小池愛弓、岡田麻里、長江弘子、仁科祐子、坂井志麻、片山陽子、乘越美千枝、谷垣静子、酒井昌子、彦聖美千枝、岡田麻里、片山陽子	2022	その他	和文	継続看護マネジメントを基盤にした多職種連携教育プログラムの実施と評価	日本在宅ケア学会誌	26 (2)	161-169	2023
看護学科	小池愛弓、岡田麻里、長江弘子、仁科祐子、坂井志麻、片山陽子、乘越美千枝、谷垣静子、酒井昌子、彦聖美千枝、岡田麻里、片山陽子	2022	その他	和文	継続看護マネジメント教育プログラムにおける看護職の学びの特徴	日本在宅ケア学会誌	25 (2)	216-224	2022
看護学科	岡田麻里、片山陽子	2022	その他	和文	香川県立保健医療大学における地域健康サポート実習の紹介	香川県立保健医療大学雑誌	第14巻	51-57	2023
助産学専攻科	矢木春郁、石原留美、竹内美由紀、植村裕子、木戸久美子、野口純子	2022	研究報告	和文	助産師教育修了前の学生が認識した自己の助産実践能力	香川県立保健医療大学雑誌	第14巻	17-25	2023
助産学専攻科	ISHIHARA, Rumi, NAGMINE, Keiko, NISHIKAWA, Yoshie, HAKU, Naru, UMURA, Hirokazu, MATSURA, Yukie, YASUI, Toshiyuki	2022	原著	欧文	Associations of Psychological Status in the Early Postpartum Period with Resumption of Menstruation and Degree of Menstruation-related Symptoms	Journal of Obstetrics and Gynaecology	42(7)	1 ~ 8	2022
臨床検査学科	Itoh S, Okada H, Koyano K, Nakamura S, Konishi Y, Iwase T, Kusaka T	2022	総説	欧文	Fetal and neonatal bilirubin metabolism	Frontiers in Pediatrics	10	1002408	2023
臨床検査学科	Humoto T, Masaki T	2022	総説	欧文	Novel insight into the role of zinc in the pathogenesis of chronic liver disease.	Metallomics Res	2(1)	40-53	2022
臨床検査学科	Hashimoto R, Himoto T, Yamada M, Minura S, Fujita K, Tani J, Morishita A, Masaki T	2022	原著	欧文	Antitumor effect of zinc acetate in hepatocellular carcinoma cell lines via induction of apoptosis.	J Nutr Sci Vitaminol	68(4)	303-311	2022
臨床検査学科	Hosokawa S, Morinishi T, Ohara K, Yamaguchi K, Tada S, Tokuhara Y	2022	原著	欧文	A spectrophotometric method for the determination of tryptophan following oxidation by the addition of sodium hypochlorite pentahydrate	PLOS ONE	18(1)	e0279547	2023
臨床検査学科	太堀聖圭、上原一剛、池重彰彦、小河生織、橋本治志、前庭義弘、吉岡伸一	2022	その他	和文	鳥取県内の一般診療所における生理機能検査を担当する臨床検査技師の実態調査	医学検査	71 (2)	342-348	2022
臨床検査学科	Oguri M, Okazaki T, Okaishi T, Nishiyama M, Kanai S, Yamada H, Ogo K, Himoto T, Maegaki Y, Fujimoto A	2022	原著	欧文	Phase Lag Analysis Scalp Electroencephalography May Predict Seizure Frequencies in Patients with Childhood Epilepsy with Centrotemporal Spikes	Yonago Acta Med	25 66(1)	48-55	2023

2022年度研究業績（原著等）

所属	研究者	年度	区分	和文・欧文	タイトル	掲載誌名	巻(号)	記述ページ	発行年
臨床検査学科	Kanai S, Oguri M, Okanishi T, Miyamoto Y, Maeda M, Yazaki K, Matsura R, Tozawa T, Sakuma S, Chiyonobu T, Hamano SI, Maegaki Y.	2022	原著	欧文	Quantitative pretreatment EEG predicts efficacy of ACTH therapy in infantile epileptic spasms syndrome.	Clin Neurophysiol	144	83-90	2022
臨床検査学科	Arai Y, Okanishi T, Oguri M, Kanai S, Fujimoto A, Maegaki Y.	2022	原著	欧文	Power and connectivity changes on electroencephalogram in postoperative cerebellar mutism	Brain Dev	44 (10)	759-764	2022
臨床検査学科	Ikezami A, Kondo A, Kitaguchi K, Sasa K, Miyoshi M.	2022	原著	欧文	Presepsin production in monocyte/macrophage-mediated phagocytosis of neutrophil extracellular traps.	Scientific reports	12(1)	5978	2022
臨床検査学科	Yasuhiko Ono, Satoshi Tada, Akemi Miyagawa	2022	原著	欧文	Measurement of Dipeptidyl Peptidase IV Activity Using a Biochemical Autoanalyzer	International Journal of Analytical Bio-Science	11(1)	1-10	2023

2022年度研究業績（学会発表）

所属	研究者	年度	国内・国際	種類	発表タイトル	集会等の名称	開催地	発表年月
臨床検査学科	佐々木のはら、尾島優志、七條唯人、中川準也、末澤千草、奥田潤	2022	国内学会	一般演題	解糖経路関連遺伝子に着目した線膿菌の腸管上皮細胞層透過機構の解析	第96回日本細菌学会総会	兵庫県姫路市	2023年3月
臨床検査学科	新美健太、児島有理彩、都留里生、久保田義穎、古山達雄	2022	国内学会	一般演題	PRDM1欠失マウスにおける血管新生異常	日本解剖学会第76回中国・四国支部学術集会	香川県木田郡三木町	2022年10月
臨床検査学科	砂川沙紀、新美健太、古山達雄	2022	国内学会	一般演題	リンバ管内皮細胞においてFOXO1はフェロトーシスを阻害する	日本解剖学会第76回中国・四国支部学術集会	香川県木田郡三木町	2022年10月
臨床検査学科	新美健太、久保田義穎、中江淳、稻垣忍、古山達雄	2022	国内学会	一般演題	血管内皮細胞に発現するFoxo1による分泌型セマフォリンを介したペリサイト数の調節	第128回日本解剖学会総会・全国学術集会	宮城県仙台市	2023年3月
臨床検査学科	有岡誠、川口幸穂、井上公太、中尾泰浩、森田啓智、中村信嗣、小谷野耕祐、安田真之、岡田仁、伊藤進、日下隆。	2022	国内学会	一般演題	微量採血管で採取し遠心分離した血清検体において、白色LEDライト環境下で生成されたビリルビン光異性体がアンバウンドビリルビン値に与える影響。	第66回日本新生児成育医学 会・学術集会	神奈川県横浜市 (ハイブリッド開催)	2022年11月
臨床検査学科	有岡誠、川口幸穂、井上依里、井上公太、横田崇之、中尾泰浩、福家典子、森本綽、若林誉幸、森田啓智、中村信嗣、小谷野耕祐、岩瀬孝志、岡田仁、日下隆	2022	国内学会	一般演題	ブルーベリーマフィン様皮疹に上腹部腫瘻を認めた先天性白血病の1例。	第66回日本新生児成育医学 会・学術集会	神奈川県横浜市 (ハイブリッド開催)	2022年11月
臨床検査学科	横田崇之、福家典子、若林誉幸、西庄佐恵、岩瀬孝志、岡田仁、日下隆	2022	国内学会	一般演題	若年性特発性頭節炎に対するメソトレキセート治療中に発症したHodgkinリンパ腫の1例	第64回日本小児血液・がん学会 学術集会	東京都 (ハイブ リッド開催)	2022年11月
臨床検査学科	杉野政城、西岡克文、野口裕太、只友蓉子、川口菜奈、定村孝明、中野彰子、久保井徹、岡田仁、伊藤進、日下隆	2022	国内学会	一般演題	早産児無呼吸発作に対するカフェイン投与中の血中濃度モニタリングの必要性	第49回日本小児臨床整理学会 学術集会	東京都 (ハイブ リッド開催)	2022年11月
臨床検査学科	定村孝明、野口裕太、只友蓉子、川口菜奈、高田幸成、杉野政城、中野彰子、久保井徹、小谷野耕祐、安田真之、岡田仁、日下隆	2022	国内学会	一般演題	新生児高ビリルビン血症に対するグリーンLEDによる光療法の安全性の検討	第58回日本周産期・新生児医学会学術集会	神奈川県横浜市 (ハイブリッド開催)	2022年7月
臨床検査学科	日下智陽、川口幸穂、岡本夏海、横田崇之、荻田博也、福家典子、若林誉幸、近藤健夫、加藤育子、近藤園子、西庄佐恵、小西鞠彦、岩瀬孝志、岡田仁、日下隆	2022	国内学会	一般演題	乳児期からの凍傷様皮疹を呈した1型インターフェロンβシルビン光構造異性体の影響	第125回日本小児科学会学術 集会	福島県福島市 (ハイ ブリッド開催)	2022年4月
臨床検査学科	小谷野耕祐、有岡誠、尾崎美世、中村信嗣、安田真之、岡田仁、伊藤進、日下隆	2022	国内学会	一般演題	バナジン酸酸化法による直接ビリルビン測定値へのビリルビン光構造異性体の影響	第125回日本小児科学会学術 集会	福島県福島市 (ハイ ブリッド開催)	2022年4月
臨床検査学科	有岡誠、川口幸穂、井上公太、中尾泰浩、森本綽、森田啓智、中村信嗣、小谷野耕祐、安田真之、岡田仁、伊藤進、日下隆	2022	国内学会	一般演題	バナジン酸酸化法を用いた直接ビリルビン測定におけるビリルビン光構造異性体の影響	第20回日本新生児黄疸管理研究会	東京都 (ハイブ リッド開催)	2022年10月
臨床検査学科	岩瀬孝志、若林誉幸、井上依里、日下隆、岡田仁	2022	国内学会	一般演題	プロスマップ使用中のFGF23関連低リノン血症性くる病の双子例	第55回日本小児内分泌学会 学術集会	神奈川県横浜市 (ハイブリッド開 催)	2022年11月

2022年度研究業績（学会発表）

所属	研究者	年度	国内・国際	種類	発表タイトル	集会等の名称	開催地	発表年月
臨床検査学科	岡田仁一	2022	国内学会	シンポジウム	UBアナライザーによる総ビリルビン(TB)値と中央検査室のTB値	第20回日本新生児黄疸研究会	東京都（ハイブリッド開催）	2022年10月
臨床検査学科	舩本尚志、正木 勉	2022	国内学会	シンポジウム	慢性肝疾患の病態に関与する垂体の臨床意義について－最新の動向－	第33回日本微量元素学会学術集会	淡路島	2022年9月
臨床検査学科	舩本尚志、正木 勉	2022	国内学会	シンポジウム	NAFLD患者の骨格筋量を規定する生化学的および栄養学的因子の解析	第29回日本門脈圧亢進症学会	大阪市	2022年9月
臨床検査学科	Himoto T, Miyatake K, Maeba T, Masaki T	2022	国際学会	一般演題	Clinical characteristics of the nutritional and dietary factors associated with skeletal muscle index in patients with nonalcoholic fatty liver disease.[]	APASL Oncology	香川県高松市	2022年9月
臨床検査学科	舩本尚志、藤田浩二、三村志麻、谷 丈二、森下朝洋、正木 勉	2022	国内学会	一般演題	肥満を伴わない非アルコール性脂肪性肝疾患患者における體組成について	第108回日本消化器病学会総会	オンライン	2022年4月
臨床検査学科	舩本尚志、藤田浩二、三村志麻、谷 丈二、森下朝洋、正木 勉	2022	国内学会	一般演題	非アルコール性脂肪肝炎患者におけるインスリッソーア抵抗性および肝脂肪化に関する微量元素の検索－C型慢性肝疾患患者との比較－	第8回肝臓と糖尿病・代謝研究会	奈良市	2022年6月
臨床検査学科	Himoto T, karasaki H	2022	国内学会	一般演題	Combination treatment with polaprezinc and sodium selenite attenuates hepatic fibrosis and steatosis in an experimental animal model of NASH.	第64回日本消化器病学会大会	福岡市	2022年10月
臨床検査学科	舩本尚志	2022	国内学会	一般演題	2型糖尿病の合併が非アルコール性脂肪性肝疾患の体組成や脂質代謝異常に与える影響について	第26回日本病院総合診療医学会学術総会	栃木県宇都宮市	2023年2月
臨床検査学科	奥濱朱林、多田達史	2022	国内学会	一般演題	毛髪中コレチゾールの測定法とストレスに関する研究	第16回生物試料分析科学会中四国支部学術集会	高松市	2022年9月
臨床検査学科	森西起也、平川栄一郎、梶原一貴、川上接誠、徳原康哲、池龜彰茂	2022	国内学会	一般演題	Peroxisome proliferator-activated receptor- α (PPAR- α)の活性化による大腸癌への影響	第68回日本病理学会秋期特別総会	盛岡市	2022年11月
看護学科	植原千明、辻よしみ、坂本真理子、森永裕美子、井伊久美子	2022	国内学会	一般演題	保健師の活動体制と保健師活動指針の推進状況との関連	第81回日本公衆衛生学会	山梨県（ハイブリッド開催）	2022年10月
看護学科	植原千明、辻よしみ、坂本真理子、森永裕美子、井伊久美子	2022	国内学会	一般演題	保健師活動指針に基づく地区活動を推進するための留意点の検討	第11回日本公衆衛生看護学会学術集会	宮城県仙台市（ハイブリッド開催）	2022年12月
看護学科	Chiaki Uehara, Yoshimi Tsuji, Junko Sasaki, Hoshika Fujimura	2022	国際学会	一般演題	Changes in Novice Public Health Nurses' Competencies after Novice Training during the COVID-19 Pandemic	The 26th East Asian Forum of Nursing Scholars	東京都（ハイブリッド開催）	2023年3月
看護学科	Hoshika Fujimura, Yoshimi Tsuji, Junko Sasaki, Chiaki Uehara	2022	国際学会	一般演題	Novice Public Health Nurses' Competencies and Challenges in Their Education	The 26th East Asian Forum of Nursing Scholars	東京都（ハイブリッド開催）	2023年3月

2022年度研究業績（学会発表）

所属	研究者	年度	国内・国際	種類	発表タイトル	集会等の名称	開催地	発表年月
看護学科	Yuko Uemura, Kumiko Kido	2022	国際学会	一般演題	Evaluation of simulation education in maternity nursing practice in Japan	The 7th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science	Taiwan (ハイアリッジド)	2022年10月
看護学科	Yuko Uemura, Kumiko Kido, Satoshi Tada	2022	国際学会	一般演題	Relationship Between Physical and Mental Health of International Students in Japan	The 26th East Asian Forum of Nursing Scholars	東京都（ハイアリッジド開催）	2023年3月
看護学科	植村裕子, 木戸久美子	2022	国内学会	一般演題	母性看護学教育においてVR技術を応用した育児技術習得の効果	第63回母性衛生学会学術集会	オンライン	2022年9月
看護学科	片山陽子	2022	国内学会	シンポジウム 一般的なACPの方針：意思表明支援と選択の支援を考える	地域で行われているAdvance Care Planningと評価に関するレビュー	第5回日本エンドオブライフケア学会学術集会	東京都（ハイアリッジド開催）	2022年10月
看護学科	山縣千尋, 長江弘子, 岩崎孝子, 片山陽子, 原沢のぞみ, 高紋子, 國田麻里他	2022	国内学会	一般演題	小規模事業所に所属する訪問看護師の退職意向と職場経験意図の構成要素	第5回日本エンドオブライフケア学会学術集会	東京都（ハイアリッジド開催）	2022年10月
看護学科	瀧本真実, 片山陽子, 國田麻里	2022	国内学会	一般演題	終末期在宅療養者の合意形成に向けた訪問看護師による介入判断尺度の信頼性・妥当性の検証	第3回日本エンドオブライフケア学会学術集会	東京都（ハイアリッジド開催）	2022年10月
看護学科	久保井まさか, 片山陽子	2022	国内学会	一般演題	非がん患者の意思決定支援を再考しよう、継続看護マネジメントの事例の書き方	第5回日本エンドオブライフケア学会学術集会	東京都（ハイアリッジド開催）	2022年10月
看護学科	谷垣静子, 長江弘子, 國田麻里, 片山陽子, 酒井昌子、他	2022	国内学会	シンポジウム 在宅要介護高齢者の価値観を汲み取るという訪問看護師の実践内容	在宅要介護高齢者の価値観を汲み取るという訪問看護師の実践内容	第5回日本エンドオブライフケア学会学術集会	東京都（ハイアリッジド開催）	2022年10月
看護学科	大内奈美子, 片山陽子	2022	国内学会	一般演題	非がん疾患療養者の在宅看取りにおける意思確認とケアチームの合意形成の実態	第4回日本在宅医療連合学会大会	神戸市（ハイアリッジド開催）	2022年7月
看護学科	片山陽子, 酒井昌子, 長江弘子	2022	国内学会	一般演題	多職種連携で行う地域看取りケアの振り返りを促す技術	第4回日本在宅医療連合学会大会	神戸市（ハイアリッジド開催）	2022年7月
看護学科	岡田麻里, 片山陽子, 小出恵子他	2022	国内学会	一般演題	片山陽子, 長江弘子, 酒井昌子, 岩本大希, 吉江悟, 藤野泰平, 他	第42回日本看護科学学会学術集会	広島市（ハイアリッジド開催）	2022年12月
看護学科	長江弘子, 谷垣静子, 岩本大希, 吉江悟, 藤野泰平, 他	2022	国内学会	シンポジウム オマハシステムを活用した訪問看護・基礎教育での実装	第5回日本地域看護学会学術集会	富山県（ハイアリッジド開催）	2022年8月	2022年8月
看護学科	片山陽子, 長江弘子, 酒井昌子, 岩本大希, 吉江悟, 藤野泰平, 他	2022	国内学会	シンポジウム オマハシステム：地域保健での活用	第5回日本地域看護学会学術集会	富山県（ハイアリッジド開催）	2022年8月	2022年8月
看護学科	大内奈美子, 片山陽子	2022	国内学会	一般演題	在宅要介護高齢者の価値観を尊重する訪問看護師の経験	第12回日本在宅看護学会学術集会	東京都（ハイアリッジド開催）	2022年11月

2022年度研究業績（学会発表）

所属	研究者	年度	国内・国際	種類	発表タイトル	集会等の名称	開催地	発表年月
看護学科	平井智重子、吉本知恵、竹内千夏	2022	国内学会	一般演題	コロナ禍における教員による模擬患者を活用した学内シミュレーション実習を体験した看護学生の学び	日本看護研究学会第48回学術集会	愛媛県（ハイブリッド開催）	2022年8月
臨床検査学科	徳原康哲、森西起也、宿谷賀一、多田達史	2022	国内学会	一般演題	尿試験紙における亜硝酸塩の新たな偽陰性要因 次亜塩素酸ナトリウム溶液の混入	第71回日本医学検査学会	大阪府大阪市（ハイブリッド開催）	2022年5月
臨床検査学科	有田小夏、久保春華、徳原康哲	2022	国内学会	一般演題	亜硝酸塩検査の新たな陰性化要因に関する基礎的検討	第16回生物試料分析科学会学術集会	香川県高松市	2022年9月
臨床検査学科	徳原康哲、細川翔、小原一朗、山口健太郎、森西起也、多田達史	2022	国内学会	一般演題	新規トリプトファン発色法の考案	中国四国支部学術集会	富山県富山市（ハイブリッド開催）	2022年9月
臨床検査学科	徳原康哲、多田達史	2022	国内学会	一般演題	次亜塩素酸ナトリウム五水和物を用いたアンモニア発色法の基礎的検討	第62回 日本臨床化学会年次学術集会	富山県富山市（オンライン開催）	2022年9月
看護学科	吉本知恵、竹内千夏、平井智重子	2022	国内学会	一般演題	祖父母のライフリビュークツを作成した看護大学生の困難一レポート分析を通してー	第42回日本看護科学学会学術集会	広島市（ハイブリッド開催）	2022年12月
看護学科	梅澤香織、滑川亘希、村田绘吏、喜屋武淳、比江島欣憲、中尾教伸	2022	国内学会	一般演題	慢性維持血液透析患者における透析低血圧に関連する因子の検討	第67回日本透析医学会学術集会	横浜市（ハイブリッド開催）	2022年7月
臨床検査学科	小河圭輔、太堀聖由、黒本尚志	2022	国内学会	一般演題	健常成人女性の僧帽筋の強さについての検討	第47回日本超音波検査学会学術集会	東京都（ハイブリッド開催）	2022年5月
看護学科	竹内千夏、平井智重子、吉本知恵	2022	国内学会	一般演題	コロナ禍における教員による模擬患者を活用した学内シミュレーション実習に関する学生の捉え	第32回日本看護教育学会学術集会	オンライン	2022年8月
看護学科	木戸久美子、植村裕子、塙田敦子	2022	国内学会	一般演題	周産期にある女性の睡眠とストレスおよび抑うつ症状に関する研究	第63回母性衛生学会	オンライン	2022年8月
看護学科	Kumiko Kido, Mari Matsuo, Yuko Uemura, Atsuko Shiota, Satoshi Tada	2022	国際学会	一般演題	Association Between Sleep and Depression During the Perinatal Period	The 7th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science	Taiwan（ハイブリッド）	2022年10月
看護学科	岡田麻里、片山陽子、小出恵子、尾形由紀子	2022	国内学会	一般演題	遺族が参加した多職種チームによる地域看取りケアの振り返りの場つくりとその意味ー看護師が語った2つの事例からー	日本エンドオブライフケア学会第5回学術集会	東京都（ハイブリッド開催）	2022年10月
看護学科	吉田林美、山下清香、小野順子、吉川未桜、田中美樹、岡田麻里、尾形由紀子	2022	国内学会	一般演題	歩ける医療的ケア時の母親の子育てに適応していくプロセス	日本看護研究学会第48回学術集会	愛媛県（ハイブリッド開催）	2022年10月
看護学科	小出恵子、岡本玲子、岡田麻里、中瀬克己	2022	国内学会	一般演題	PDCAサイクルの改善の実施に必要な公衆衛生看護技術	日本公衆衛生学会総会81回	山梨県（ハイブリッド開催）	2022年10月

2022年度研究業績（学会発表）

所属	研究者	年度	国内・国際	種類	発表タイトル	集会等の名称	開催地	発表年月
看護学科	岡田麻里, 片山陽子, 小出恵子, 尾形由紀子	2022	国内学会	一般演題	多職種連携で行う地域看取りケアの振り返りの促進要因－振り返りを開催した訪問看護ステーション管理者の語り－	日本地域看護学会第25回学術集会	富山県（ハイブリッド開催）	2022年8月
看護学科	岡田麻里, 片山陽子, 小出恵子, 尾形由紀子	2022	国内学会	一般演題	多職種チームで地域看取りケアの振り返りを促す要因と振り返りの意味	第27回日本在宅ケア学会学術集会	東京都（ハイブリッド開催）	2022年7月
看護学科	岡田麻里, 片山陽子, 小出恵子, 尾形由紀子	2022	国内学会	一般演題	多職種チームによる地域看取りケアの振り返り－訪問看護師の印象に残った事例から得られたチームの共有内容－	第42回日本看護科学学会学術集会	広島県（ハイブリッド開催）	2022年12月
看護学科	新井惠津子, 森田公美子	2022	国内学会	一般演題	リノバ浮腫患者に対するIWA関連の研究報告から概観する看護援助の検討	第42回日本看護科学学会学術集会	広島県（ハイブリッド開催）	2022年12月
看護学科	森田公美子、遠藤貴子、新井惠津子	2022	国内学会	一般演題	若い乳がん女性の経験－質的研究論文のシステムマイクレビュー	第42回日本看護科学学会学術集会	広島県（ハイブリッド開催）	2022年12月
看護学科	Etsuko Arai	2022	国際学会	一般演題	Impact of self-care education and the lymphedema specialist outpatient unit on self-management skills of lymphedema patients	The 7th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science	Taiwan（ハイブリッド）	2022年10月
看護学科	森田公美子	2022	国内学会	一般演題	乳がん看護を専門とする看護師の臨床看護実践から形成されたプロフェッショナリズム－第1報	第37回日本がん看護学会学術集会	神奈川県横浜市（ハイブリッド開催）	2023年2月
臨床検査学科	大栗 聖由	2022	国内学会	シンポジウム	臨地実習指導者講習会の実際の運用	令和4年度日本臨床検査学教育協議会近畿中国四国部会研修会	オンライン	2022年6月
臨床検査学科	大栗 聖由	2022	国内学会	シンポジウム	神経伝導検査～検査結果に自信を持つためのもう一步～	大阪府臨床検査技師会 生理検査部門 定期講習会	大阪	2022年10月
臨床検査学科	大栗 聖由、柏木 正敏、前垣 義弘	2022	国内学会	シンポジウム	RCPGこの検査結果から見える病態とは 神経生理検査	第71回日本医学検査学会in大阪	大阪（ハイブリッド開催）	2022年5月
臨床検査学科	岡本哲也 大栗聖由	2022	国内学会	シンポジウム	シンポジウム1 「検査手技の基本～正確な検査結果を目指す～」「これだけは押さえよう！ トフォール」	第55回中四国支部医学検査学会	広島市	2022年10月
臨床検査学科	大栗 聖由, 岡西 徹, 金井 創太郎, 前垣 義弘	2022	国内学会	一般演題	健常成人におけるIntima Media Thickness法を用いた横隔膜筋厚評価	第55回日本臨床神経生理性学会学術大会	京都市	2022年11月
臨床検査学科	岡本 哲也, 大栗 聖由, 岡由香, 岡田 麻里, 中田 知穂, 貞賀 茂樹	2022	国内学会	一般演題	良生成人型家族性ミオクロニーでんかんが疑われた症例の脳波解析	第52回日本臨床神経生理性学会学術大会	京都市	2022年11月
臨床検査学科	荒井 勇人, 岡西 徹, 大栗 聖由, 金井 創太郎, 前垣 義弘	2022	国内学会	一般演題	Post-operative cerebellar mutism syndromeにおける経時的な頭皮腦波のpower spectrumおよびphase lag indexの変化と臨床的改善の相関の検討	第52回日本臨床神経生理性学会学術大会	京都市	2022年11月

2022年度研究業績（学会発表）

所属	研究者	年度	国内・国際	種類	発表タイトル	集会等の名称	開催地	発表年月
看護学科	藤村保志花	2022	国内学会	一般演題	児童虐待対応において支援関係を形成する際の児童相談所保健師の思考と行動	第81回日本公衆衛生学会	山梨県	2022年10月
臨床検査学科	池龜 彰茂, 近藤 明宏	2022	国内学会	一般演題	単球が好中球細胞外トラップを貪食することによるプレセプシン産生機序の解明	第23回日本検査血液学術集会	東京都	2022年7月
臨床検査学科	山口 雄介, 上枝 世里香, 近藤 明宏, 池龜 彰茂	2022	国内学会	一般演題	単球ミエロキシダーゼによるプレセプシン産生に対する検討	第16回生物試料分析科学会 中国四国支部学術集会	香川県高松市	2022年9月
臨床検査学科	近藤 明宏, 山口 雄介, 池龜 彰茂	2022	国内学会	一般演題	M1マクロファージの好中球細胞外トラップ(NETs)食によるプレセプシン産生機序の解明	第33回生物試料分析化学会	オンライン	2023年3月

2022年度研究業績（講演会等）

所属	研究者	年度	研究会・研修会の名称	講演タイトル	開催地	開催日
看護学科	辻よしみ	2022	令和4年度高松市ビジョン評価策定会議	高松市健康都市推進ビジョン評価について	高松市	2023年1月
看護学科	辻よしみ	2022	令和4年度保健指導実践者育成研修会	保健指導の展開・評価	高松市	2022年7月
看護学科	辻よしみ	2022	令和4年度香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会	看護教育課程（保健師）	高松市	2022年10月
看護学科	辻よしみ	2022	令和4年度プリセプター研修会	プリセプターの役割と機能	高松市	2022年8月
看護学科	辻よしみ	2022	令和4年度高松市プリセプター・指導保健師研修会	プリセプターの役割と機能	高松市	2022年6月
看護学科	辻よしみ	2022	令和4年度高松市新任期事例検討研修会	事例検討の目的、方法、留意点	高松市	2022年11月
看護学科	辻よしみ	2022	令和4年度西讃保健福祉事務所事例検討会	事例検討の目的、方法、留意点	観音寺市	2022年11月
看護学科	辻よしみ	2022	令和4年度中堅期保健師研修会	ファシリテーターの役割とスキルを学ぶ	高松市	2022年10月
看護学科	辻よしみ	2022	新任期保健師研修会	保健師に求められる個別支援	高松市	2022年8月
看護学科	辻よしみ	2022	香川県新任期保健師研修会	新任期コンサルテーション	丸亀市	2022年7月
看護学科	辻よしみ	2022	香川県新任期保健師研修会	新任期コンサルテーション	高松市	2022年7月
看護学科	辻よしみ	2022	香川県新任期保健師研修会	新任期コンサルテーション	丸亀市	2022年7月
看護学科	辻よしみ	2022	高松市新任期保健師研修会	新任期コンサルテーション	高松市	2022年7月
看護学科	辻よしみ	2022	高松市新任期保健師研修会	新任期コンサルテーション	高松市	2022年7月
看護学科	辻よしみ	2022	高松市新任期保健師研修会	新任期コンサルテーション	高松市	2022年9月
看護学科	辻よしみ	2022	高松市新任期保健師研修会	新任期コンサルテーション	高松市	2022年9月
看護学科	辻よしみ	2022	香川県新任期保健師研修会	新任期コンサルテーション	丸亀市	2023年2月
看護学科	辻よしみ	2022	香川県新任期保健師研修会	新任期コンサルテーション	高松市	2023年2月
看護学科	辻よしみ	2022	香川県中堅期保健師研修会	中堅期コンサルテーション	高松市	2022年7月
看護学科	辻よしみ	2022	香川県中堅期保健師研修会	中堅期コンサルテーション	高松市	2022年9月
看護学科	辻よしみ	2022	香川県中堅期保健師研修会	中堅期コンサルテーション	高松市	2022年9月
看護学科	辻よしみ	2022	香川県中堅期保健師研修会	中堅期コンサルテーション	高松市	2022年12月
看護学科	辻よしみ	2022	香川県中堅期保健師研修会	中堅期コンサルテーション	高松市	2023年1月
看護学科	辻よしみ	2022	香川県中堅期保健師研修会	中堅期コンサルテーション	高松市	2023年2月
看護学科	植原千明	2022	地域保健福祉関係職員等研修会	事例検討の目的、方法、留意点	さぬき市	2023年2月
助产学専攻科	野口純子	2022	香川県立丸亀城西高等学校「性教育講演会」	いのちのバトンを次の世代につなげよう！	丸亀市	2022年10月
助产学専攻科	野口純子	2022	香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会	看護教育課程（助産師）	高松市	2022年10月
助产学専攻科	野口純子	2022	香川県立農業経営高等学校「性教育講演会」	あなたと私の大切なのちーいのちのバトンを次の世代へ渡そう！—	綾歌郡綾川町	2023年11月

2022年度研究業績（講演会等）

所属	研究者	年度	研究会・研修会の名称	講演タイトル	開催地	開催日
看護学科	植村裕子	2022	いのちのせんせい（さぬき市志度小学校4年生）	たいせつないのち	さぬき市志度	2022年10月
看護学科	植村裕子	2022	いのちのせんせい（高松市牟礼北小学校2年生）	いのちのおはなし	高松市牟礼町	2022年12月
看護学科	植村裕子	2022	いのちのせんせい（さぬき市立造田小学校2年生）	「いのち」について	さぬき市	2023年1月
看護学科	植村裕子	2022	香川県保健師助産師看護師実習指導者講習会	実習指導：母性看護学	高松市国分寺町	2022年10月
看護学科	片山陽子	2022	令和4年度香川県看護協会訪問看護入門研修	訪問看護入門（2回シリーズ）	高松市国分寺町	2022年6月 2022年7月
看護学科	片山陽子	2022	愛媛県松山市在宅ケア研修会	高齢者の意思決定を支援する／本人の意思を尊重する意思決定（2回）	愛媛県松山市	2022年6月 2022年10月
看護学科	片山陽子	2022	高松市民後見人養成講座フォローアップ研修：高松市社会福祉協議会	ACPとは	高松市	2022年8月
看護学科	片山陽子	2022	徳島県看護協会在宅看護スキルアップ研修	在宅看取りに必要なケア、倫理的問題、訪問看護師の役割（3回）	オンライン	2022年9月 2022年10月
看護学科	片山陽子	2022	従事者研修会	多職種による意思決定支援	オンライン	2022年9月
看護学科	片山陽子	2022	香川県看護協会	地域におけるヘルスサービスの仕組みと連携	高松市国分寺町	2022年10月
看護学科	片山陽子	2022	香川県看護協会	訪問看護の基本概念	高松市国分寺町	2022年10月
看護学科	片山陽子	2022	令和4年度訪問看護養成講習会	日本エンドオブライフケア学会EOJに向けた意思表明支援ベースシックセミナー（2回）	オンライン	2022年5月 2023年1月
看護学科	片山陽子	2022	日本エンドオブライフケア学会EOJに向けた意思表明支援ファーストセミナー	ファーストレベルセミナー（2回）	オンライン	2022年6月 2023年2月
看護学科	片山陽子	2022	日本エンドオブライフケア学会EOJに向けた意思表明支援セカンドセミナー	セカンドレベルセミナー（2回）	オンライン	2022年7月 2023年3月
看護学科	片山陽子	2022	オマハシステムジャパンセミナー	事例で学ぶBasicセミナー「認知症事例」	オンライン	2022年6月
看護学科	片山陽子	2022	オマハシステムジャパンセミナー	がんターミナル事例の検討	オンライン	2022年10月
看護学科	片山陽子	2022	オマハシステムジャパンセミナー	呼吸器疾患事例の検討	オンライン	2022年12月

2022年度研究業績（講演会等）

所属	研究者	年度	研究会・研修会の名称	講演タイトル	開催地	開催日
看護学科	片山陽子	2022	香川県看護協会令和4年度保健師助産師看護師実習指導者講習会	実習指導の概論：在宅看護学	高松市国分寺町	2022年10月
看護学科	片山陽子	2022	多度津町在宅医療介護連携推進事業：多職種連携研修会	意思決定支援 第4弾「思いをつなげる。看取りの支援を通して」	多度津町（ハイブリッド開催）	2022年10月
看護学科	片山陽子	2022	令和4年度第1回高松市在宅医療コーディネーター養成研修会	本人・家族の意思決定支援のポイント	高松市	2022年11月
看護学科	片山陽子	2022	令和4年度第2回高松市在宅医療コーディネーター養成研修会	医療処置が必要な療養者の場の選択とケアコーディネーション	高松市（ハイブリッド開催）	2022年12月
看護学科	片山陽子	2022	令和4年度第3回高松市在宅医療コーディネーター養成研修会	在宅医療連携と成年後見制度	高松市（ハイブリッド開催）	2023年1月
看護学科	片山陽子	2022	令和4年度第4回高松市在宅医療コーディネーター養成研修会	認知所高齢者のケアコーディネーション	高松市（ハイブリッド開催）	2023年2月
看護学科	片山陽子	2022	令和4年度第5回香川県人生会議セミナー（市町担当者向け）	実際の在宅医療の現場	高松市（ハイブリッド開催）	2023年3月
看護学科	片山陽子	2022	香川圏域地域包括ケア事業	地域で取り組む人生会議：アドバンスケアプランニング（ACP）	高松市（ハイブリッド開催）	2023年1月
看護学科	片山陽子	2022	愛媛県久万高原町在宅医療介護推進事業	人生最期まで自分らしく生きたための人生会議	高松市	2022年7月
看護学科	片山陽子	2022	令和4年度大分県 人生会議セミナー	コロナ禍でのアドバンスケアプランニング：住み慣れた地域で最期まで	愛媛県久万高原町	2023年1月
看護学科	片山陽子	2022	丸亀市医師会多職種連携研修会	地域基盤で実践するアドバンスケアプランニング	オンライン	2023年1月
看護学科	片山陽子	2022	日本老年歯科医学会オンライン歯科衛生士セミナー	多職種連携を基盤に地域で実践するACP	丸亀市	2023年2月
看護学科	片山陽子	2022	香川県在宅医療スタートアップ研修会	歯科衛生に必要なAdvance Care Planningの基礎知識	オンライン	2023年2月
看護学科	多田羅光美	2022	日本精神科看護協会 香川県支部	在宅医療の実践	高松市	2023年3月
看護学科	則包和也、多田羅光美	2022	かがわメンタルヘルス研究会 ト・ゲーム依存症～i Swingを用いた支援の提案～	事例検討会	オンライン	2022年11月
看護学科	小林秋恵	2022	香川県看護協会 看護力再開発講習会	かがわメンタルヘルス研究会 教育講演「ネット	高松市	2023年2月
				看護過程・看護記録	高松市	2022年7月

2022年度研究業績（講演会等）

所属	研究者	年度	研究会・研修会の名称	講演タイトル	開催地	開催日
看護学科	小林秋恵	2022	香川県看護協会 保健師助産師看護師実習指導者講習会	①実習指導の概論：基礎看護学、②実習指導案の考え方	高松市	2022年10月
看護学科	小林秋恵	2022	香川県看護協会 新人看護職員多施設合同研修会新人指導者対象研修	看護基礎教育の現状、新人看護師の技術習得状況	高松市	2022年6月
看護学科	小林秋恵、岡田麻里	2022	香川県看護協会 看護研究	看護研究の基本①②	高松市	2022年4月、5月
看護学科	小林秋恵、岡田麻里	2022	香川県看護協会 看護研究	研究計画書作成	高松市	2022年6月
看護学科	小林秋恵	2022	香川県看護協会 看護研究	研究個別指導	高松市	2022年6月、8月、11月
助産学専攻科	石原留美	2022	香川県立丸亀高等学校「性教育講演会」	助産師から高校生の皆さんに伝えたいこと	丸亀市	2022年12月
看護学科	則包和也	2022	地域保健福祉関係職員等研修会	コミュニケーション技法とストレス対処法の基礎知識 -今の自分をちょっとだけ楽にするために-	東かがわ市	2022年6月
看護学科	則包和也	2022	香川県看護協会 看護師実習指導者講習会	精神看護学実習指導の方法	高松市	2022年10月
看護学科	則包和也	2022	日本精神保健看護学会 実践の質向上委員会	コミュニケーションの理解	オンライン	2022年10月
看護学科	則包和也	2022	患者理解に役立つコミュニケーションスキル	ピアサポートー養成講座	小豆郡	2022年11月
看護学科	則包和也	2022	日本精神保健看護学会 実践の質向上委員会	ピアサポートって何？を一緒に考える	東京都	2023年3月
看護学科	吉本知恵	2022	香川県看護協会令和4年度保健師助産師看護師事例で考える看護研修	幻聴・妄想を持つ方への看護ケア	高松市	2022年10月
看護学科	木戸久美子	2022	香川県看護協会令和4年度保健師助産師看護師実習指導者講習会	実習指導の概論：老年看護学	高松市	2022年10月
看護学科	木戸久美子	2022	香川母性衛生学生会「性的サポート事業」	今知りたい性の知識	多度津町	2022年11月
看護学科	木戸久美子	2022	香川母性衛生学生会「性的サポート事業」	性のはなし	坂出市	2022年9月
看護学科	土岐弘美	2022	三豊市民病院	ストレステア病床研修会	香川県三豊市	2022年4月
看護学科	土岐弘美	2022	三豊市民病院	ストレステア病床研修会	香川県三豊市	2022年5月
看護学科	土岐弘美	2022	三豊市民病院	ストレステア病床研修会	香川県三豊市	2022年6月
看護学科	土岐弘美	2022	堅村病院職員学習会	せん妄について理解しよう	香川県高松市	2022年7月
看護学科	土岐弘美	2022	高知医療センター看護局キャリア開発＆ストレ	10年目の看護師のストレスマネジメント	オンライン	2022年11月
看護学科	土岐弘美	2022	香川県看護協会看護研修会	臨床研究を完成させてみよう	香川県高松市	2022/6/26 2022/8/20
看護学科	土岐弘美	2022	高松市認知症カフェ ケアメンカフェ	ストレスから影響を受ける身体と心の不調	香川県高松市	2022/11/12 2022年8月

2022年度研究業績（講演会等）

所属	研究者	年度	研究会・研修会の名称	講演タイトル	開催地	開催日
看護学科	土岐弘美	2022	香川県看護協会実習指導者研修	集団討議の方法	香川県高松市	2022年10月
看護学科	土岐弘美	2022	高松市地域ケア小会議	個別ケース支援内容の検討	香川県高松市	2023年2月
看護学科	土岐弘美、若年性認知症コーディネーター事業、香川県長寿社会対策課	2022	若年性認知症コーディネータ事業ネットワーク研修会	就労、そして仲間とともに～認知症とともに～よりよく生きるために～	香川県高松市	2023年2月
看護学科	土岐弘美	2022	介護労働安定センター香川県支部	ケアサポート研修「認知症ケアについて」	香川県丸亀市	2023年3月
看護学科	森田公美子	2022	香川県教育委員会がん教育総合支援事業	学校におけるがん教育の授業（ゲストティー	香川県小豆郡	2022年10月
臨床検査学科	池龜彰茂	2022	日本サイトメトリー学会	フローサイトメトリーの検査法（サンプル調整）	大阪府大阪市	2022年11月
臨床検査学科	池龜彰茂	2022	LSI勉強会	単球/マクロファージが好中球細胞外トラップを貪食するためにフレセチンが產生される機序の解明	香川県高松市	2022年5月

2022年度研究業績（主催学会・研究会）

所属	研究者	年度	学会・研究会名	開催地	発表年月
	日下隆、徳地暢子、谷本公重、松本裕子、三浦浩美、船越和代、岡田仁、覗訪畠季子、森西起也、大栗聖由、末澤千草、多田達史	2022	第15回香川県小児保険協会研究会	香川県高松市 (ハイブリッド 開催)	2023年1月
看護学科	深井喜代子、岡田淳子、大倉美穂、岡田みどり、折山早苗、 <u>松村千鶴</u> 、若村智子、矢野英樹、前田瑞美	2022	第13回看護生理学研究会 看護労働を科学する—エビデンスを積み重ね社会実装につなげる—	岡山県岡山市 (Zoom)	2022年9月
看護学科	服部智子、豊田ゆかり、遠藤淑美、岡安誠子、新井惠建子、宗内桂、三輪晃子	2022	看護質的統合法(KJ法) 研究会第15回研究集会・総会 共に深め培う直觀力・思考力・創造力	広島県廿日市市 (Zoom)	2023年3月
臨床検査学科	佐藤健吾、大栗聖由、小山由美、高松直子	2022	第10回日本神経生理検査研究会 中国四国支部研修会	Webセミナー	2022年10月

2022年度研究業績（科研費）

所属	研究者	代表者	分担者	分担者の場合は 代表者名	年度	研究課題名	研究種目	新規・継続	交付金額（円単位）
臨床検査学科	奥田 潤	代表者			2022	III型分泌機構に着眼したエドワジエラ症原因細菌の病原機構解析と新規予防法の開発	基盤C	継続	1,170,000
臨床検査学科	奥田 潤	分担者	末澤 千草		2022	緑膿菌による腸管経由内因性血液感染機構の解明	基盤C	継続	1,300,000
臨床検査学科	新美 健太	代表者			2022	血管新生における転写抑制因子Blimp1の機能解析	若手	継続	1,820,000
臨床検査学科	古山達雄	代表者			2022	Foxo1転写因子によるリンパ管弁形成の調節	基盤C	継続	1,040,000
看護学科	辻よしみ	代表者			2022	遠隔研修による新任期保健師の実宣能力獲得のプロセス	基盤C	継続	1,040,000
看護学科	辻よしみ	分担者	片山陽子		2022	生活基盤の対象理解と目標志向型実践力を育むICTを活用した教育プログラムの開発	基盤B	新規	100,000
看護学科	植原千明	分担者	辻よしみ		2022	遠隔研修による新任期保健師の実宣能力獲得のプロセス	基盤C	継続	50,000
看護学科	植村裕子	代表者			2022	VR技術を応用した育児技術コミュニケーションプログラムの開発と評価	若手	継続	1,200,000
看護学科	片山陽子	代表者			2022	生活基盤の対象理解と目標志向型実践力を育むICTを活用した教育プログラムの開発	基盤B	新規	3,510,000
看護学科	片山陽子	分担者	亀田医療大学 長江弘子		2022	行政と協働した日本型対話促進ACPモデルによる教育的介入と社会スキームの実装	基盤B	新規	100,000
看護学科	片山陽子	分担者	聖隸クリストファー大 学 酒井昌子		2022	高齢心不全患者の望む生活と最期を支える訪問看護師の判断と実践の明確化	基盤C	継続	80,000
看護学科	片山陽子	分担者	関西医科大学 山本大祐		2022	中山間地域で継ぎ目の無い看取り支援を可能にする訪問看護師育成モデルの開発	基盤C	継続	50,000
看護学科	片山陽子	分担者	岡田麻里		2022	訪問看護師の多職種連携による地域看取りケアの振り返り支援教育プログラムの開発	基盤C	継続	100,000
臨床検査学科	末澤 千草	代表者			2022	緑膿菌による腸管経由内因性血液感染機構の解明	基盤C	継続	1,300,000
臨床検査学科	末澤 千草	分担者	奥田 潤		2022	III型分泌機構に着眼したエドワジエラ症原因細菌の病原機構解析と新規予防法の開発	基盤C	継続	1,170,000

2022年度研究業績（科研費）

所属	研究者	代表者	分担者	分担者の場合は 代表者名	年度	研究課題名	研究種目	新規・継続	交付金額（円単位）
看護学科	則包和也	代表者			2022	看護師が実践する「うつ病のためのメタ認知トレーニング」の効果検証	基盤C	継続	910,000
看護学科	則包和也	代表者			2022	精神科訪問看護におけるメタ認知トレーニング（個人用）の介入による効果の検討	基盤C	継続	1,200,000
看護学科	則包和也	分担者	西村美八		2022	精神障害者の社会的健康の獲得にむけた生活及び就労継続に関する現状と支援態勢の検討	基盤C	継続	200,000
臨床検査学科	徳原康哲	代表者			2022	新規アミノ酸発色法を用いた臨床検査法の開発	基盤C	継続	1,040,000
看護学科	松村千鶴	代表者			2022	安全・快適、コスパバーマンスを実現する清潔ケアキットの開発と推進戦略の構築	基盤C	継続	2,000,000
看護学科	竹内千夏	代表者			2022	回復期にある高齢脳血管疾患患者への看護師のシームレスケア実践ガイドラインの開発	基盤C	継続	1,040,000
看護学科	木戸久美子	代表者			2022	父親の発達特性を踏まえた産後うつ病支援予防プログラムの開発	基盤C	継続	780,000
看護学科	木戸久美子	分担者	田中利子		2022	在留外国人妊娠婦へのグローバル周産期看護ケアに関する基盤的調査研究	基盤C	新規	1,560,000
看護学科	土岐 弘美	代表者			2022	軽度認知症の人の自己コントロールを高める看護支援プログラムの開発	基盤C	継続	-
看護学科	土岐 弘美	分担者	中平洋子		2022	地域包括ケアに対応する精神障がい者の家族の家族介護支援モデルの開発	基盤C	継続	-
看護学科	岡田麻里	代表者			2021	認知症の人と家族の伴走を支援する家族看護援助モデル	基盤C	継続	-
看護学科	岡田麻里	分担者	小出恵子		2022	訪問看護師の多職種連携による地域看取りケアの振り返り支援教育プログラムの開発	基盤C	継続	700,000
看護学科	岡田麻里	分担者	田中美延里		2022	優先順位に基づく保健活動を推進するスクラップ&ビルド実践ガイドラインの開発	基盤C	継続	100,000
看護学科	岡田麻里	分担者	片山陽子		2022	へき地看護職の協働効力感尺度の開発と継続教育プログラムの試案作成	基盤C	継続	100,000
看護学科	岡田麻里	分担者			2022	生活基盤の対象理解と目標志向型実践力を育むICTを活用した教育プログラムの開発	基盤B	新規	100,000

2022年度研究業績（科研費）

所属	研究者	代表者	分担者	分担者の場合は 代表者名	年度	研究課題名	研究種目	新規・継続	交付金額（円単位）
看護学科	岡田麻里	分担者	仁科祐子	仁科祐子	2022	若手訪問看護師の自律性を育成するための全国若手ナース実践共型学修システム構築	基盤B	継続	30,000
看護学科	森田公美子	代表者			2022	多発性骨髓腫患者の喪失への適応を支援する外来看護モデルの構築	若手	継続	1,690,000
臨床検査学科	大栗聖由	代表者			2022	社会実装のための機械学習を用いた急性脳卒自動鑑別診断法の開発	若手	新規	1,200,000
臨床検査学科	大栗聖由	分担者	岡西徹	岡西徹	2022	小児てんかんへの頭皮脳波周波数解析によるてんかん分類方法の確立	基盤C	継続	-

2022年度研究業績（その他助成金）

所属	研究者	年度	助成金の名称	区分	新規・継続	研究課題名	補助金額（円単位）
臨床検査学科	奥田 潤	2022	キヤノンメディカルシステムズとの学外共同研究	その他の助成金	継続	簡易分析装置における新規検査方法の検討及び性能評価に関する研究	1,250,000
臨床検査学科	多田 達史	2022	キヤノンメディカルシステムズとの学外共同研究	その他の助成金	継続	簡易分析装置における新規検査方法の検討及び性能評価に関する研究	1,250,000

2022年度研究業績（共同研究（学内））

所属	研究者	年度	研究題目
臨床検査学科 山清	木澤千草、塙田潤、花岡有為子、塙田敦子、根ヶ 2022 <i>Edwardsiel/a tarda</i> のヒトに対する病原機構の解明		

2022年度研究業績（共同研究（学外））

所属	研究者	年度	研究題目	共同研究先	開始年度
臨床検査学科	奥田 潤	2022	簡易分析装置における新規検査方法の検討及び性能評価に関する研究	キヤノンメディカルシステムズ株式会社	2015年度
臨床検査学科	岡田 仁	2022	光療法の有害事象に関する研究	香川大学小児科	2021年度
臨床検査学科	多田 達史	2022	簡易分析装置における新規検査方法の検討及び性能評価に関する研究	キヤノンメディカルシステムズ株式会社	2015年度
看護学科	片山陽子	2022	Death Views of the Older Adults who Choose to Be Isolated and to Die Alone at Home and Development of Support Plans to Meet their Needs based on their Death Views	University of Victoria, Canada University of British Columbia, Canada	2022年度
臨床検査学科	大栗 聖由	2022	神経筋疾患患者における神経筋超音波検査を用いた新規評価法の確立に関する臨床研究	香川大学小児科	2022年度
臨床検査学科	池龜 彰茂	2022	造血器腫瘍における微小残存病変となるバイオマーカーの探索	坂出市立病院血液内科	2022年度
臨床検査学科	池龜 彰茂	2022	敗血症におけるプレセプシン産生の分子細胞学的機序の解明	株式会社LSIメディエンス	2020年度

2022年度研究業績（審議会委員等）

所属	研究者	委員・役員等の名称	就任期間（日）
臨床検査学科	岡田仁	小児臨床薬理学会試験問題作成委員	2022年4月1日～2023年3月31日
臨床検査学科	岡田仁	香川県自立支援協議会医療的ケア部会委員	2022年4月1日～2023年3月31日
臨床検査学科	多田達史	香川県精度管理専門委員	2022年4月1日～2024年3月31日
看護学科	辻よしみ	高松市表彰委員会委員	2022年4月1日～現在
看護学科	辻よしみ	さぬき市在宅・介護連携推進協議会副議長	2019年4月1日～現在
看護学科	辻よしみ	日本看護学会学術集会抄録選考委員	2020年4月1日～現在
看護学科	辻よしみ	香川県民健康保険団体連合会保険事業支援評議会委員会委員	2018年4月1日～現在
看護学科	辻よしみ	高松市健康づくり推進懇談会委員	2018年4月1日～現在
看護学科	辻よしみ	高松市ビジョン評議会策定委員会委員	2022年4月1日～現在
看護学科	辻よしみ	香川県認知症施策推進会議委員	2019年4月1日～2023年3月31日
看護学科	辻よしみ	香川県保健師長会理事	2021年5月1日～現在
看護学科	辻よしみ	東讃保健福祉事務所健康づくり推進協議会委員	2008年4月1日～現在
看護学科	植原千明	香川県糖尿病実態調査検討会委員	2022年4月1日～2023年3月31日
看護学科	植原千明	四国公衆衛生学会監事	2022年4月1日～2023年3月31日
助産学専攻科	野口純子	公益社団法人日本看護協会助産師職能委員会委員	2021年6月11日～2023年6月8日
助産学専攻科	野口純子	香川県助産師出向支援推進協議会委員	2022年8月1日～2023年3月31日
助産学専攻科	野口純子	香川母性衛生学会理事	2013年4月1日～
助産学専攻科	野口純子	一般社団法人日本助産学会代議員	2022年3月18日～2024年3月31日
看護学科	片山陽子	香川県医療審議会委員	2020年6月～現在
看護学科	片山陽子	香川県立中央病院地域医療支援病院運営委員会委員	2020年6月～現在
看護学科	片山陽子	日本エンドオブライフケア学会理事	2018年10月～現在
看護学科	片山陽子	日本在宅ケア学会理事	2022年9月～現在

2022年度研究業績（審議会委員等）

所属	研究者	委員・役員等の名称	就任期間（日）
看護学科	片山陽子	日本老年医学会評議員・エンドオブライフケア委員会委員	2017年1月～現在
看護学科	片山陽子	日本在宅医療連合学会評議員・多職種連携委員会委員・研究委員会委員	2019年5月～現在
看護学科	片山陽子	日本看護科学学会代議員	2019年4月～2023年3月
看護学科	片山陽子	日本看護研究学会評議員	2017年5月～現在
看護学科	片山陽子	日本医療研究開発機構AMED課題評価委員	2022年12月～現在
看護学科	片山陽子	NPO法人Japan Academy of Integrated Care理事	2015年9月～現在
看護学科	片山陽子	一般社団法オマハシステムジャパン理事	2016年8月～現在
看護学科	片山陽子	高齢者の低栄養防止コンソーシアム香川委員	2019年9月～現在
看護学科	片山陽子	高松市在宅医療介護連携推進会議委員	2013年4月～現在
看護学科	片山陽子	香川県人生の最終段階の医療ケアの普及啓発事業委員	2020年10月～現在
看護学科	多田羅光美	日本精神科看護協会 香川県支部 監事	2013年6月～現在
看護学科	多田羅光美	医療法人社団光風会三光病院 教育・看護研究指導	2018年4月～現在
看護学科	小林秋恵	日本ニユーロサイエンス看護学会 監事	2013年4月～現在
助産学専攻科	石原留美	一般社団法人香川県助産師会 教育委員会委員長	2022年4月～現在
助産学専攻科	石原留美	一般社団法人香川県助産師会 産後ケア事業評価委員会委員	2021年4月～現在
助産学専攻科	石原留美	高松市男女共同参画推進懇談会委員	2022年4月～現在
助産学専攻科	石原留美	香川母性衛生学会幹事	2016年4月～現在
看護学科	則包和也	香川県精神障害者地域移行・地域定着支援推進事業 運営協議会委員	2022年4月1日～2023年3月31日
看護学科	則包和也	看護のための認知行動療法研究会理事	2016年9月1日～2023年8月31日
看護学科	則包和也	精神看護保健学会 実践の質向上委員会委員	2019年5月1日～2023年4月30日
臨床検査学科	徳原康哲	日本臨床検査医学会 国際委員会 委員	2022年3月～2024年3月

2022年度研究業績（審議会委員等）

所属	研究者	委員・役員等の名称	就任期間（日）
臨床検査学科	徳原康哲	PLOS ONE Editorial Board Academic Editor	2023年3月～現在
看護学科	吉本知恵	東かがわ市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員会委員	2020年8月～現在
看護学科	吉本知恵	香川県障害者施設策進協議会委員	2022年8月1日～2024年7月31日
臨床検査学科	近藤明宏	香川県臨床検査技師会精度管理委員（血液検査部門）	2022年4月1日～2023年3月31日
臨床検査学科	近藤明宏	日本臨床衛生検査技師会支部学術部門員（臨床血液部門）	2022年4月1日～2024年3月31日
看護学科	木戸久美子	香川県医療安全推進協議会委員	2020年4月1日～現在
看護学科	木戸久美子	日本助産学会専任査読委員	2019年4月～現在
看護学科	木戸久美子	第54回日本看護学会学術集会抄録選考委員	2023年2月1日～2024年1月31日
看護学科	木戸久美子	四国看護学研究学会理事	2021年2月～現在
看護学科	木戸久美子	香川県母性衛生学会理事	2021年4月～現在
看護学科	土岐 弘美	香川県専門看護師委員会代表	2015年4月1日～現在
看護学科	土岐 弘美	高松市初期集中支援委員	2016年4月1日～現在
看護学科	土岐 弘美	香川県若年性認知症支援コーディネータ事業アドバイザー	2018年4月1日～現在
看護学科	土岐 弘美	高知女子大学看護学会誌査読委員	2020年3月1日～現在
看護学科	土岐 弘美	日本CNS看護学会学誌査読委員	2021年4月1日～現在
看護学科	土岐 弘美	さぬき男介護友の会アドバイザー	2021年4月1日～現在
看護学科	土岐 弘美	日本精神保健看護学会誌査読委員	2021年11月1日～2023年12月31日
看護学科	土岐 弘美	日本精神保健看護学会第33回学術集会・総会 一般演題査読委員	2023年1月10日～1月27日
看護学科	土岐 弘美	公益財団法人介護労働安定センターヘルスカウンセラー	2022年4月1日～2023年3月31日
看護学科	岡田麻里	日本在宅ケア学会 代議員	2022年4月～現在
看護学科	岡田麻里	日本エンドオブライフケア学会 ACPを推進するための実践・教育・研究委員会委員	2020年4月～現在
看護学科	森田公美子	香川県ナースセンター事業運営委員会委員	2020年4月～現在

2022年度研究業績（審議会委員等）

所属	研究者	委員・役員等の名称	就任期間（日）
臨床検査学科	池龜彰茂	日本臨床衛生検査技師会精度管理調査（血液分野）ワーキンググループ	2019年4月～現在
臨床検査学科	池龜彰茂	日本サイトメトリー学会代議員	2019年4月～現在
臨床検査学科	池龜彰茂	日本検査血液学会評議員	2018年4月～現在
臨床検査学科	池龜彰茂	生物試料分析科学中四国支部会理事	2021年4月～現在

2022年度研究業績（動物実験学生実習）

所属	研究者	年度	研究課題名	実習名
臨床検査学科	新美健太	2022	マウスの解剖	生物学実験

12. 管理運営

1) 教授会

【定例教授会】

回	日 時	審議事項
1	令和4年4月6日	1 名誉教授の称号授与について
2	令和4年4月20日	1 教員募集要項（臨床検査学科 教授又は准教授 臨床免疫検査学）について 2 休学願について 3 令和4年度実習指導助手の任用（追加）について 4 臨地実習指導者の委嘱及び教授等の称号授与について 5 令和4年度前期授業料等の減免等について
3	令和4年5月18日	1 教員募集要項（看護学科 教授 小児看護学）について 2 公休に関する申合せ事項の改正等について 3 2023年度（2022年度実施）からの大学入学者選抜改革本学の方針について 4 2023（令和5年度）入学者選抜要項について 5 共同研究の実施について
4	令和4年6月1日	—
5	令和4年6月15日	1 教員の再任について 2 授業料等の減免について 3 共同研究の実施について 4 博士論文リポジトリ登録について
6	令和4年7月6日	1 2023（令和5）年度入学者選抜要項について 2 入試問題の閲覧について
7	令和4年7月20日	1 教員（臨床検査学科 臨床免疫検査学 准教授）の選考について 2 令和4年度後期非常勤講師の変更について 3 2023（令和5）年度入学者選抜要項について
8	令和4年8月3日	1 2023（令和5）年度学校推薦型選抜実施要領について 2 2023（令和5）年度学校推薦型選抜学生募集要項について 3 2023（令和5）年度一般選抜試験実施要領について 4 2023（令和5）年度一般選抜試験学生募集要項について 5 2023（令和5）年度一般選抜試験（前期日程・後期日程）の追試験について 6 研究活動不正行為の事前防止に関する規程及び研究活動の不正行為への対応等に関する規程の改正について
9	令和4年9月7日	1 教員募集要項（看護学科 准教授又は講師 地域看護学・公衆衛生看護学）について 2 教員募集要項（看護学科 助教 小児看護学）について

回	日 時	審議事項
		3 教員募集要項（看護学科 助教 母性看護学・助産学）について 4 教員募集要項（看護学科 助教又は助手 成人看護学）について 5 教員募集要項（臨床検査学科 教授又は准教 授臨床免疫検査学）について 6 令和4年度後期非常勤講師の追加について 7 休学願について 8 教員の人事評価制度実施要領の見直しについて
10	令和4年10月5日	1 教員（看護学科 小児看護学 教授）の選考について 2 令和4年度後期授業料の減免について 3 2023（令和5）年度学校推薦型選抜実施要領について 4 令和5年度非常勤講師の任用について
11	令和4年10月19日	1 令和4年度後期授業料の減免等について
12	令和4年11月2日	1 2023（令和5）年度学校推薦型選抜入学試験について 2 令和5年度非常勤講師の任用について
13	令和4年11月16日	1 教員（看護学科）の昇任について 2 教員（臨床検査学科）の昇任について
14	令和4年12月7日	1 令和5年度非常勤講師の任用について 2 学長賞選考に関する申し合わせ事項の改正について
15	令和4年12月21日	1 教員（看護学科 地域看護学・公衆衛生看護学 准教授又は講師）の選考について 2 教員（看護学科 小児看護学 助教）の選考について 3 教員（看護学科 成人看護学 助教又は助手）の選考について 4 令和4年度後期授業料の減免について 5 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書、授業料減免の対象者の認定の継続に関する申請書の改正について
16	令和5年1月11日	1 令和5年度 実習指導助手について 2 ティーチングアシスタント配置希望科目について 3 助産学専攻科の廃止等に伴う香川県立保健医療大学規程の改正について
17	令和5年1月18日	1 令和4年度後期授業料の減免について
18	令和5年2月1日	1 卒業判定・修了判定について 2 学長賞について 3 ティーチング・アシスタント取扱要領の改正について 4 2023（令和5）年度一般選抜入学試験（前期日程）について 5 2023（令和5）年度一般選抜入学試験（後期日程）について

回	日 時	審議事項
		6 2023（令和5）年度一般選抜入学試験（追試験）について 7 2024年度入学試験実施計画について 8 2025（令和7）年度入学者選抜試験における変更について 9 評議会の資料について
19	令和5年2月13日	1 2023(令和5)年度学校推薦型選抜入学試験（臨床検査学科：最終合格）の合否判定について
20	令和5年3月1日	1 2023(令和5)年度一般選抜入学試験（前期日程）の合否判定について 2 退学願について 3 休学願について
21	令和5年3月15日	1 2023(令和5)年度一般選抜入学試験（後期日程）の合否判定について 2 2024年度入学試験実施計画について 3 入学試験に関する簡易開示取扱要領の廃止及び入学試験結果の提供に関する取扱要領の制定について 4 退学願について 5 復学願について 6 進級判定について 7 倫理審査委員会運営要領の改正について 8 受託研究の受入れについて 9 共同研究の実施について 10 学内委員会等委員について

【臨時教授会】

回	日 時	審議事項
1	令和4年12月14日	1 2023（令和5）年度学校推薦型選抜入学試験の合否判定について

2) 研究科委員会

【定例研究科委員会】

回	日 時	審議事項
1	令和4年4月6日	1 博士論文研究計画書の審査結果について 2 保健医療学研究科修士論文研究計画審査に関する申し合わせ事項等について 3 修了生の奨学金返還免除について
2	令和4年5月18日	1 令和4年度研究科担当教員の選考について 2 2023年度入学者選抜方法等の概要について 3 2023年度看護学専攻（博士前期課程）研究コース入学試験実施要領について

回	日 時	審議事項
		4 2023年度看護学専攻（博士前期課程）実践者養成コース入学試験実施要領について 5 2023年度看護学専攻（博士後期課程）入学試験実施要領について 6 2023年度臨床検査学専攻（博士前期課程）入学試験実施要領について 7 2023年度臨床検査学専攻（博士後期課程）入学試験実施要領について
3	令和4年6月1日	1 令和4年度研究指導教員及び課題研究論文題目について
4	令和4年7月6日	1 2023（令和5）年度学生募集要項 看護学専攻博士前期・後期課程について 2 2023（令和5）年度学生募集要項 臨床検査学専攻博士前期・後期課程について 3 修士論文研究計画書の審査結果について
5	令和4年8月3日	1 博士論文研究計画書に係る研究計画書審査委員の選出について 2 看護学専攻博士学位審査規程、臨床検査学専攻博士学位審査規程の改正について 3 修士論文審査に係る修士論文審査委員の選出について
6	令和4年9月7日	1 修了判定について 2 復学願について 3 博士論文研究計画書の審査結果について 4 保健医療学研究科 入学試験実施要領の見直しについて
7	令和4年10月5日	1 令和5年度大学院入学試験について 2 令和5年度大学院入学試験に係る出願資格審査について 3 退学願について
8	令和4年11月2日	1 2023（令和5）年度入学試験の合否判定について 2 博士論文研究計画書に係る研究計画書審査委員の選出について
9	令和4年12月7日	1 修士論文研究計画書の審査結果について 2 博士論文研究計画書の審査結果について 3 令和5年度非常勤講師の任用について 4 3大学間の大学院講義に関する単位互換制度の活用
10	令和5年1月11日	1 令和5年度研究科担当教員の選考について 2 修士論文研究計画書の審査結果について 3 博士後期課程出願資格審査要綱の改正について 4 臨床検査学専攻の教育課程の変更に係る大学院学則の改正について 5 休学願について

回	日 時	審議事項
1 1	令和5年2月1日	1 修士論文研究計画書の審査結果について 2 修士論文審査に係る修士論文審査委員の選出について 3 令和5年度 実習指導助手について
1 2	令和5年3月1日	1 修了判定について 2 退学願について 3 長期履修について 4 修士論文研究計画書の審査結果について 5 ティーチング・アシスタントの選考について 6 看護学専攻研究コース、看護学専攻実践者養成コース及び臨床検査学専攻における修士学位取得要項の改正について

【臨時研究科委員会】

回	日 時	審議事項
1	令和4年4月20日	1 令和4年度 研究指導教員及び修士・博士論文題目について

3) 学内委員会

【総務企画委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和4年8月5日	1 教員の人事評価制度実施要領の見直しについて 2 保健医療学研究科 入学試験実施要領の見直しについて
2	令和4年9月14日	1 基準1評価項目（総務企画委員会担当）の進め方について 2 基準2, 3の進め方について
3	令和5年1月10日	1 大学認証評価 基準1（イ～ヌ）の再分担について 2 学内委員会活動状況報告の点検について
4	令和5年3月8日	1 大学認証評価 基準1に係る点検評価ポートフォリオについて 2 学内委員会活動状況報告に係る点検・評価について

【毒劇物等・廃棄物専門委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和4年7月8日	1 毒劇物等の管理等委任簿の確認について 2 毒劇物等の定期検査の実施について 3 廃液等の処理について 4 有害物質使用特定施設定期点検について 5 その他

【動物実験専門委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和5年3月22日	1 動物実験計画書について

		2 その他
--	--	-------

【遺伝子組換え実験安全委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和4年4月14日	1 提出のあった遺伝子組換え実験計画の申請について
2	令和4年5月17日	1 提出のあった遺伝子組換え実験計画の申請について
3	令和4年9月30日	1 提出のあった遺伝子組換え実験計画の申請について
4	令和4年12月21日	1 提出のあった遺伝子組換え実験計画の申請について 2 修士論文研究計画書の内容について

【教務委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和4年4月27日	1 令和4年度教務委員会の目的・目標、活動内容の設定 2 年間計画について 3 令和4年度前期履修登録について 4 香川県立保健医療大学学生の公休に関する申し合わせ事項、学生細則の改正について 5 特別講義について 6 104講義室について 7 授業評価のユニバーサルスポーツでの実施について
2	令和4年6月6日	1 臨地実習から学内実習に変更する際の経費について 2 前期試験、点数配信及び後期履修登録について 3 特別講義について 4 臨床検査学科教育講演会について 5 104講義室に関するアンケート結果報告 6 令和4年度後期講義室の割り振りについて 7 令和4年度の教務委員会日程について
3	令和4年7月11日	1 令和4年度前期試験について 2 令和4年度後期非常勤講師の変更について 3 学生へのメールアドレス付与について 4 特別講義について 5 再試験受験願に関する学生への対応について 6 後期の講義の部屋割りについて 7 シラバスの書式について 8 第1回自己点検・評価委員会 報告
4	令和4年8月3日	1 令和4年度後期履修登録状況について 2 特別講義について 3 シラバスの書式について
5	令和4年8月30日	1 前期試験状況について（途中報告）

回	日 時	審議・報告事項
		2 R4 年度後期非常勤講師の追加について（臨検 1 年生「人間工学」） 3 休学について 4 Office365 A1 導入に伴うスケジュールについて 5 集中講義における公休の取り扱いについて 6 特別講義について
6	令和 4 年 10 月 3 日	1 前期試験結果について 2 令和 4 年度下半期教務関係スケジュールについて 3 令和 5 年度時間割について 4 令和 5 年度シラバスについて 5 令和 5 年度非常勤講師の任用について（交代） 6 令和 4 年度期末試験注意事項について 7 令和 5 年度単位互換科目（通常科目）の照会について 8 特別講義について 9 令和 4 年度卒業式および令和 5 年度入学式の日程について
7	令和 4 年 10 月 31 日	1 シラバス入力について（入力注意事項、DP との関連） 2 令和 5 年度単位互換開講科目について 3 令和 5 年度非常勤講師の交代について（臨検 2 年「公衆衛生学 I」） 4 特別講義について 5 自己点検・評価委員会への提出課題について 6 前期授業評価結果について（FD・SD 委員会からの情報提供）
8	令和 4 年 12 月 5 日	1 卒業・修了判定及び進級判定の日程について 2 学長賞選考に関する申し合わせ事項の改正について 3 学長賞候補予備選考について 4 令和 5 年度非常勤講師の追加について（臨検 1 年「人間工学」） 5 令和 5 年度「人間工学」（臨検 1 年）の時間数の変更について 6 令和 5 年度非常勤講師一覧について（最終確認） 7 特別講義について 8 新年度ガイダンスについて
9	令和 4 年 1 月 10 日	1 卒業式・修了式について 2 令和 5 年度実習指導助手の任用について（新規） 3 追試験受験願の添付書類について 4 ティーチングアシスタント配置希望科目申請書について 5 学外見学について
10	令和 5 年 1 月 30 日	1 卒業判定・修了判定について 2 学長賞（成績優秀者本選考）について 3 令和 5 年度実習指導助手一覧について

回	日 時	審議・報告事項
		4 授業科目履修規程の改正について（追試験受験願、再試験受験願の改正） 5 特別講義について 6 学外見学・学外授業について 7 香川県立保健医療大学ティーチング・アシスタント取扱要領の改正について
1 1	令和5年2月27日	1 期末試験実施状況について 2 進級判定について（追試験対象の看護1年1名除く） 3 退学願について（看護学科2年生） 4 休学願について（看護学科2年生） 5 令和5年度学年暦について 6 令和5年度前期履修登録について 7 令和5年度時間割について（最終確認） 8 特別講義について
1 2	令和5年3月10日	1 進級判定について 2 新入生オリエンテーション日程について（最終確認） 3 令和5年度入学式について 4 学生・教員連絡会議の教務委員会からの回答について 5 香川県立保健医療大学授業科目履修規程の改正について（追試験受験願の改正） 6 退学願について 7 特別講義について

【学生委員会】

回	年月日	審議・報告事項
1	令和4年4月12日	1 学生委員会の目標・活動計画について 2 授業料減免等について 3 後援会だよりについて 4 学生の健康診断について 5 その他
2	令和4年6月16日	1 大学祭について 2 後援会による実習旅費の補助について 3 学生団体（サークル）について 4 更衣室の使用方法について 5 後援会だよりについて 6 その他
3	令和4年9月26日	1 後期の授業料減免について 2 大学認証評価について 3 大学祭について

		4 保健室マニュアルの改訂について 5 後援会だよりの掲載内容について 6 後援会実施の卒業記念事業について 7 その他
4	令和4年12月22日	1 新入生交流会について 2 学長賞について 3 令和4年度前期の学生相談について（報告） 4 実習旅費の助成について 5 令和4年度DV防止啓発講演会の実施状況について（報告） 6 学生・教員連絡会議の開催について 7 新入生歓迎会・クリスマス会にかわる企画について 8 卒業記念品について 9 学生便覧について 10 改正道路交通法による自転車ヘルメット着用の努力義務化について 11 その他

【教務・学生合同委員会】

回	年月日	審議・報告事項
1	令和5年2月1日	1 学長賞（成績優秀者本選考）について 2 その他

【入試委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和4年4月26日	1 2023年度(2022年度実施)の大学入学者選抜方法について 2 2023(令和5)年度入学者選抜要項について 3 2023(令和5)年度 大学院入学者選抜方法等の概要について 4 2023(令和5)年度 大学院入学試験実施要領について 5 令和5年度入試に係る救護担当教員及び採点確認教員について 6 令和5年度入学試験実施予定日について 7 3親等以内の親族の受験予定について 8 入試問題の閲覧について 9 助産学専攻科の廃止について 10 令和4年度・令和5年度入試委員会活動計画について
2	令和4年6月29日	1 大学院学生募集要項について 2 2023年度(2022年4月～2023年3月の実施)入学試験実施計画について 3 2023(令和5)年度入学者選抜要項について 4 入試実施予定日の教員への周知について 5 入試問題の閲覧について

回	日 時	審議・報告事項
		6 令和7年度入試について
3	令和4年7月 12 日	1 2023年度(2022年4月～2023年3月の実施)入学試験実施計画について 2 2023年度(学部)入学者選抜要項について 3 入試実施予定日の教員への周知について
4	令和4年7月 20 日	1 2023(令和5)年度 学校推薦型選抜実施要領について 2 2023(令和5)年度 学校推薦型選抜学生募集要項について 3 2023(令和5)年度 一般選抜実施要領について 4 2023(令和5)年度 一般選抜学生募集要項について 5 2023(令和5)年度 一般選抜試験(前期日程・後期日程)の追試験について 6 入試問題の閲覧について
5	令和4年9月 27 日	1 2023(令和5)年度 学校推薦型選抜 実施要領について 2 2023(令和5)年度 大学院入学試験について 3 点検評価ポートフォリオの作成について
6	令和4年10月 24 日	1 学校推薦型選抜入学試験説明会配付資料について 2 入学試験合格者(看護学科)への入学前教育について
7	令和4年11月 11 日	1 香川県立保健医療大学合否判定会議規程の改正について 2 香川県立保健医療大学研究生規程の改正について
8	令和5年1月 13 日	1 2023(令和5)年度一般選抜試験(前期日程・後期日程)の追試験について
9	令和5年1月 30 日	1 一般選抜入学試験(前期・後期日程・追試験)説明会について 2 2022(令和4)年度一般選抜入学試験における在校生及び受験生への対応について 3 入学試験合格者(臨床検査科学)への入学前教育について 4 一般選抜入学試験の追試験への対応について 5 2024年度(2023年4月～2024年3月実施)入学試験実施計画について 6 過去問題の閲覧について(令和5年度) 7 2025(令和7)年度入学者選抜試験における変更について
10	令和5年2月 22 日	1 2024年度(2023年4月～2024年3月実施)入学試験実施計画について 2 入学試験に関する簡易開示取扱要領の廃止について 3 入学試験結果の提供に関する取扱要領の施行について

【図書委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和4年4月 21 日	1 令和4年度図書委員会・雑誌編集委員会 目的、目標、活動内容について 2 令和4年度図書委員会年間計画表(タイムスケジュール)について 3 図書館収集方針について 4 令和4年度選書方法について

		5 研究費・教材費で購入した資料の除籍について 6 シラバスからの教科書の購入について 7 指定図書について 8 図書サークル ビブリアについて 9 データベース・オンラインジャーナルについて 10 令和4年度図書館事務分掌について 11 令和3年度決算・令和4年度予算について 12 令和3年度学外蔵書者集計結果について 13 令和3年度蔵書（閉架）点検作業結果報告について 14 図書館利用統計について 15 令和3年度図書サークル・ビブリア活動報告、令和4年度活動計画について 16 大学雑誌編集スケジュールについて 17 依頼稿依頼先の決定について
2	令和4年6月2日	1 図書館資料の除籍について 2 令和4年度予算未確定分金額決定について 3 オープンキャンパスについて 4 蔵書点検について 5 指定図書について 6 視聴覚・洋図書リクエスト受付について 7 令和3年度図書館利用に関するアンケートについて 8 図書サークルビブリアの活動について 9 廃棄本の提供について 10 大学雑誌第14巻について 11 大学雑誌投稿予定アンケートについて 12 博士論文について
3	令和4年9月15日	1 2023年度データベース(CINAHL)について 2 図書館所蔵資料の除籍方針について 3 洋書リクエスト、および視聴覚リクエストで希望のあった資料の購入について 4 図書館資料の除籍について 5 大学設置基準変更について 6 令和3年度貸出ベストについて 7 図書サークルビブリアの活動について 8 「国際交流特別講義」関連図書の展示について 9 「英語文庫」(請求記号B3)の配架場所移動について 10 学外者入館受付票の書式変更について 11 看護の科学社(2021年8月に倒産 本学は『看護実践の科学』を購入)他1社発行の雑誌について 12 製本雑誌日程について

		13 大学雑誌第14巻編集スケジュールについて 2. 大学雑誌査読者・外部査読者・編集委員(体裁)チェック者の決定について 3. 大学雑誌外部筆頭執筆者の承認について
4	令和4年12月15日	1 令和5年度専攻科廃止に伴う図書館規程の変更について 2 CCライセンスについて 3 令和4年度補正予算について 4 視聴覚資料購入について 5 除籍方針について 6 藏書点検結果報告 7 令和3(2021)年分発行の雑誌(和・洋)の製本日程について 8 利用者アンケートについて 9 国際交流委員会からの寄贈について 10 図書サークルビブリアの活動報告について 11 大学雑誌第14巻の掲載順について 12 大学雑誌第14巻の体裁について 13 国立国会図書館への納本について
5	令和5年2月6日	1 図書館所蔵資料の除籍について 2 図書館資料の除籍について 3 令和5(2023年度)図書館カレンダーについて 4 令和5年度購入予定和雑誌について 5 プレプリントサーバーJxiv(ジェイカイブ)の活用について 6 CCライセンスに関する調査報告 7 国立国会図書館個人向けデジタル化資料送信サービスについて 8 図書館内照明工事日程について 9 図書サークルビブリアの活動報告について 10 閉架蔵書点検の日程について 11 大学雑誌第14巻の進捗について
6	令和5年3月2日	1 CCライセンスについて 2 令和3年度紛失分除籍資料について 3 平成29年度分除籍資料の取り消しについて 4 図書館資料の除籍について 5 旧共同リポジトリ(EARMAS)サーバーの運用終了について 6 国際交流委員会からの寄贈について 7 令和2年度～令和4年度(2月まで)和図書・洋図書リクエスト集計結果について

		8 廃棄図書配布方法の詳細について 9 大学雑誌第14巻ISSNの変更について 10 大学雑誌第14巻の進捗について
--	--	--

【情報ネットワーク委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和4年8月9日	1 次期情報ネットワークシステム及びパソコン等の入札結果について 2 業務用パソコンの教職員のユーザ権限について 3 大学院生用パソコン12台の調達について 4 グループウェアの変更について
2	令和4年9月27日	1 Office365A1の教職員用メールアドレスの付与について 2 クラウド版グループウェアへの移行について 3 円滑にクラウド版サイボウスへデータ移行するため、教職員へ依頼する事項について

【F D ・ S D 委員会】

回	年月日	審議・報告事項
1	令和4年4月28日	1 FD・SD委員会の目標・活動計画について 2 授業評価について 3 FD・SD講演会について 4 その他
2	令和4年8月1日	1 FD・SD講演会について 2 ティータイム教育サークルについて 3 その他
3	令和4年10月27日	1 授業評価（前期）の集計結果について 2 大学認証評価について 3 ティータイム教育サークルについて
4	令和5年1月23日	1 授業評価について 2 令和5年度S P O D講師派遣事業の希望調査について 3 ティータイム教育サークルについて 4 その他
5	令和5年2月21日	1 ティータイム教育サークルの振り返りについて 2 授業評価のしくみの文章化について 3 その他
6	令和5年3月2日	1 令和5年度からの授業評価の仕組みづくりワーキング 2 その他
7	令和5年3月16日	1 令和5年度からの授業評価の仕組みづくりワーキング 2 2022年度学生・教員連絡会議からの意見について 3 その他

【広報・公開講座委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和4年4月15日	1 令和4年度年間活動方針、広報計画及び年間行事予定表について 2 高等学校の先生方への大学紹介・入試説明会の開催計画について 3 オープンキャンパスの開催計画について 4 公開講座の開催計画について 5 その他
2	令和4年5月13日	1 高等学校の先生方への大学紹介・入試説明会の開催計画について 2 公開講座の開催計画について 3 オープンキャンパスの開催計画について 4 その他
3	令和4年6月27日	1 オープンキャンパスの開催について 2 公開講座の開催について 3 広報誌 HANDs vol. 29について 4 ミニオープンキャンパスの開催について 5 その他
4	令和4年9月13日	1 高等学校の先生方への大学紹介・入試説明会の開催報告について 2 オープンキャンパスの開催報告について 3 第1回公開講座の開催報告について 4 第2回公開講座の開催について 5 ミニオープンキャンパスの開催について 6 大学認証評価について 7 その他
5	令和4年11月29日	1 ミニオープンキャンパスの開催報告について 2 第2回公開講座の開催報告について 3 大学広報誌 HANDs (vol. 30) について 4 令和5年度広報計画について 5 大学認証評価について 6 ホームページの本学教員の教育研究活動等の掲載について 7 その他
6	令和5年2月3日	1 令和4年度広報計画の振り返りと令和5年度広報計画（案）について 2 令和5年度行事日程（案）について 3 ホームページの「教員紹介」ページの情報入力について 4 令和4年度の活動の振り返り 5 その他

【研究委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和4年4月26日	1 e-ラーニングについて 2 科学研究費助成事業について 3 学内研究報告会について 4 その他
2	令和4年6月27日	1 香川県立保健医療大学研究活動不正行為の事前防止に関する規程の改正について 2 香川県立保健医療大学研究活動の不正行為への対応等に関する

		規程の改正について
3	令和4年6月27日	1 香川県立保健医療大学研究活動不正行為の事前防止に関する規程の改正について 2 香川県立保健医療大学研究活動の不正行為への対応等に関する規程の改正について
4	令和4年7月28日	1 香川県立保健医療大学研究活動の不正行為への対応等に関する規程の改正について
5	令和4年11月11日	1 香川県立保健医療大学における公的研究費等の不正防止計画の改正について 2 香川県立保健医療大学研究活動不正行為の事前防止に関する規程の改正について

【国際交流委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和4年4月25日	1 令和4・5年度国際交流委員会活動計画について 2 特別講義による国際交流について 3 その他
2	令和4年6月24日	1 第2回国際交流特別講義について 2 その他
3	令和4年10月24日	1 大学認証評価に係る委員会提出資料について 2 同窓会(翠丘会)による大学支援費(国際交流事業)について 3 その他
4	令和5年3月3日	1 アンケート最終案について 2 次年度の同窓会(翠丘会)による大学支援費の申請について 3 次年度の国際交流活動計画に向けての準備・方針確認について (1)国際交流特別講義の開催について (2) 英語コミュニケーション能力判定テスト CASEC トライアル会の実施について

【三大学連携推進委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和4年4月28日	1 2022年度 推進体制について 2 2022年度 計画について

【進路支援委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和4年5月20日	1 令和4、5年度進路支援委員会活動 2 令和4年度年間計画 3 令和4年4月 進路支援セミナーのアンケート報告 4 県内就職促進について

2	令和5年3月2日	1 令和4年度年間計画実施報告 2 令和4年度の進路内定状況 3 令和5年度年間計画案
---	----------	---

【倫理審査委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和4年4月27日	1 委員の紹介、委員長・副委員長の選任について 2 倫理審査申請書の審査等について
2	令和4年6月8日	1 倫理審査申請書について
3	令和4年7月27日	1 倫理審査申請書の審査等について
4	令和4年9月28日	1 倫理審査申請書の審査等について
5	令和4年11月9日	1 倫理審査申請書の審査について
6	令和4年12月14日	1 倫理審査申請書の審査について
7	令和5年1月25日	1 倫理審査申請書の審査について
8	令和5年3月8日	1 倫理審査申請書の審査等について 2 香川県立保健医療大学倫理審査委員会運営要領の改正(案)について 3 令和5年度 倫理審査委員会・利益相反審査委員会開催日程(案)について

【利益相反審査委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和4年4月27日	1 委員の紹介、委員長・副委員長の選任について 2 利益相反申請書の審査について
2	令和4年6月8日	1 利益相反申請書の審査について
3	令和4年7月27日	1 利益相反申請書の審査について

【衛生委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和4年5月25日	1 健康診断結果について 2 ストレスチェック集団分析結果について 3 委員会の運営及び年間計画について 4 職場巡視について 5 ヘルスアップセミナー講師派遣事業について 6 新型コロナウイルス感染症対策について
2	令和4年5月	1 職場巡視実施結果報告（4月分）
3	令和4年6月	1 職場巡視実施結果報告（5月分）
4	令和4年7月	1 職場巡視実施結果報告（6月分）
5	令和4年7月28日	1 衛生委員による職場巡視
6	令和4年8月	1 職場巡視実施結果報告（7月分）

7	令和4年9月	1 職場巡視実施結果報告（8月分）
8	令和4年9月14日	1 ヘルスアップセミナー
9	令和4年10月	1 職場巡視実施結果報告（9月分）
10	令和4年11月	1 職場巡視実施結果報告（10月分）
11	令和4年12月	1 職場巡視実施結果報告（11月分）
12	令和5年1月	1 職場巡視実施結果報告（12月分）
13	令和5年2月	1 職場巡視実施結果報告（1月分）
14	令和5年3月	1 職場巡視実施結果報告（2月分）

【防火等管理委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和4年11月10日	1 令和4年度防災訓練の実施内容について 2 消防計画書について 3 その他

【地域連携推進センター運営委員会】

回	年月日	審議・報告事項
1	令和4年4月22日	1 地域連携推進センターの活動目的・目標・活動内容について 2 担当割り当てについて 3 採択事業について 4 健康サポーター養成講座について 5 その他
2	令和4年5月31日	1 採択事業について 2 担当割り当てについて 3 健康サポーター養成講座について 4 ライフサイエンス教室について 5 健康測定、健康教育について 6 その他
3	令和4年7月28日	1 採択事業（随時募集）について 2 ライフサイエンス教室の開催について 3 古高松地区における健康チェック事業について 4 元気になろうDAY及びむれコミュニティ祭について 5 その他
4	令和4年8月23日	1 健康サポーター養成講座の振り返りについて 2 いきいき健康広場の準備について 3 その他
5	令和4年9月22日	1 いきいき健康広場の振り返りについて 2 楯祭での健康サポーターによる発表について 3 認定証を交付できなかった学生への措置について 4 大学認証評価について

		5 その他
6	令和4年10月31日	1 大学認証評価について 2 採択事業（随時募集）について 3 地域連携事業（フィールド活動）の担当教員の決定について 4 その他
7	令和4年12月16日	1 フィールド活動の振り返りについて 2 採択事業の実績報告について 3 次年度の健康サポーターのしくみについて 4 その他
8	令和5年3月29日	1 採択事業の実績報告について 2 次年度の計画について 3 その他

【研究科専門委員会】

回	日 時	審議・報告事項
1	令和4年4月14日	1 令和4年度研究指導教員及び修士・博士論文題目について 2 令和4年度修士論文中間報告会に関する実施要領について 3 特別講義について 4 その他
1	令和4年5月11日	第1回保健医療学研究科授業科目・特別研究科目担当教員資格審査
2	令和4年5月11日	1 保健医療学研究科ワーキングチームの目的、目標、任務の検討 2 特別講義について 3 その他
3	令和4年5月26日	1 令和4年度看護学専攻実践者養成コース研究指導教員及び課題研究論文題目について 2 2022年度9月修了について 3 その他
4	令和4年6月27日	1 修士論文研究計画書の研究計画審査会について 2 後期の履修登録について 3 その他
5	令和4年6月30日	1 修士論文研究計画書の審査結果について 2 特別講義講師依頼について 3 その他
6	令和4年7月28日	1 博士論文研究計画書に係る研究計画書審査委員の選出について 2 看護学専攻及び臨床検査学専攻博士学位審査規程の改正について 3 修士論文審査に係る修士論文審査委員の選出について

		4 令和4年度9月修士論文発表会（最終試験）要領について 5 特別講義について 6 臨床検査学専攻博士後期課程第6回学術セミナーの実施について 7 その他
7	令和4年8月23日	1 復学願いについて 2 特別講義について 3 看護学専攻博士後期課程第4回学術セミナーの実施要領について 4 その他
8	令和4年9月26日	1 退学願いについて 2 基準1評価項目(研究科専門員会担当)の進め方について 3 その他
9	令和4年10月28日	1 博士論文研究計画書に係る研究計画審査委員の選出について 2 特別講義について 3 令和5年度教授要項・大学院ガイド等の作成について 4 基準1評価項目(研究科専門員会担当)の進め方について 5 その他
10	令和4年11月11日	1 修士論文研究計画書に係る研究計画審査委員の選出について 2 その他
11	令和4年11月28日	1 修士論文研究計画書の審査結果について 2 修士論文研究計画書に係る研究計画審査委員の選出について 3 令和5年度保健医療学研究科の非常勤職について 4 その他
2	令和4年12月8日	第2回保健医療学研究科授業科目・特別研究科目担当教員資格審査
12	令和4年12月20日	1 修士論文研究計画書の審査結果について 2 修士論文研究計画書に係る研究計画審査委員の選出について 3 博士後期課程出願資格審査要項の改正について 4 臨床検査学専攻の教育課程の変更に係る大学院学則の改正について 5 特別講義について 6 休学願いについて 7 看護学専攻博士後期課程で授与する学位の英語名称の変更について 8 その他
13	令和5年1月6日	1 令和4年度修了式の学生選考について 2 修士論文研究計画書の審査結果について 3 修士論文研究計画書に係る研究計画審査委員の選出について 4 令和5年度学年歴について 5 香川大学との大学院講義に関する単位互換制度の活用について

		て 6 その他
1 4	令和5年1月27日	1 実習指導助手について 2 修士論文研究計画書の審査結果について 3 修士論文審査委員の選出について 4 令和4年度保健医療学研究科論文発表会（最終試験）要領について 5 看護学専攻研究コース、看護学専攻実践者養成コース及び臨床検査学専攻における修士学士取得要項の改正について 6 令和5年度保健医療学研究科の授業科目について 7 その他
1 5	令和5年2月24日	1 退学願いについて 2 長期履修について 3 看護学専攻研究コース、看護学専攻実践者養成コース及び臨床検査学専攻における修士学位取得要項の改正について 4 令和5年度保健医療学研究科の授業科目について 5 修士論文研究計画書の審査結果について 6 その他
1 6	令和5年3月23日	1 復学願について 2 特別講義について 3 令和5年度保健医療学研究科行事予定表について 4 その他